

2013 年度 研究所・センター事業報告書

研究所・センター名	アート・リサーチセンター
研究所・センター長名	矢野 桂司

I. 研究成果の概要（公開項目）

本欄には、研究所・センターの実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、研究所総合計画(5 年)および 2013 年度重点プロジェクト申請調書に記載した内容に照らし、項目立てなどをおこなってできるだけわかりやすく記述してください。なお、2013 年度に採択を受けた研究所重点プロジェクトの実績報告は、別紙「研究所重点プロジェクト実績報告書様式」(非公開)に記述のうえ提出してください。

2013 年度、アート・リサーチセンター(以下、ARC)では、今後のセンターの活動方針の柱となるものとして、以下の3プロジェクトを選定し集中的に取り組んだ。この3プロジェクトは、研究所総合計画(5 年)で集中的に重点化する研究分野やプロジェクトとして挙げたものに該当し、それぞれが学際的かつ有機的に連携し、ARC の研究活動を発展させるとともに国際化を推進した。また、ARC を主軸とした GCOE プログラム(2007-2011 年度、事後評価 A)の研究蓄積や体制をベースとする本学大学院文学研究科行動文化情報学専攻の設置をひかえ(2014 年 4 月)、本学の大学院教育の方向を見据えながら、研究拠点のみならず新たな教育拠点としての機能をより充実させることも企図した。以下、各プロジェクトについて具体的に記述する。

プロジェクト No.1: デジタル・ミュージアム研究開発プロジェクト

プロジェクト No.1 は、萌芽的なプロジェクトという意味で選定した。これまで文理連携のもとで実践してきた、様々なデジタル・コンテンツやデジタル技術を活用して、国内外の博物館・美術館や地域と連携しながら、デジタル・ミュージアムを展開しようとするものである。具体的には、(1)祇園祭のデジタル・アーカイブに関わるデジタル・ミュージアム展示実践、(2)長江家住宅(京都市指定有形文化財)収納品のデジタルベース化を中心とした船鉾町のデジタル・アーカイブ、(3)過去の後祭の巡行経路再現による大船鉾の復興・後祭の復活支援、(4)三条通等の 3 次元モデル構築と昭和 4 年京都市都市計画図のデジタル化による「バーチャル京都」の高度化、(5)凸版印刷㈱との共同による京都府京都文化博物館所蔵「誓願寺門前図屏風」の高精細デジタル撮影を軸とした産官学連携の強化 の 5 点を重点的に推進した。この他、京都市文化財保護課のヨドバシカメラ展示室でのデジタル・ミュージアム展示や、京都アスニー平安京創生館での「バーチャル平安京」展示の高度化を実施した。

プロジェクト No.2: ホワイトスペースを活用した文化コンテンツの放送 ー通信連携型ハイブリッド・プラットフォーム

プロジェクト No.2 は、先端的プロジェクトという意味で選定した。2012 年度まで指定を受けていた総務省「ホワイトスペース特区」の終了を受け、同省の新制度である「エリア放送」免許の必要性の有無を検討しつつ、2013 年度は以下の 2 点を重点的に推進した。(1)本プロジェクトの目的に合致させた変調機および制御ソフトウェアの開発を軸とする、微弱電波による特定施設内に限定したハイブリッド・プラットフォーム環境の整備(マスコプロ電工との産学連携)を行い、実際に ARC3F フロア内での放送を実施した。(2)ARC が行う日本文化関連デジタル・アーカイブと連動した「春画を見る、艶本を読む」の 3D 仮想空間オブジェクトの構築および同空間における展示を完成させた。この他、2012 年度までに完成させた「伊勢型紙」および「京都型友禅」の仮想展示についても、展示の一部をアバターに装着させるギミックを開発するなどのブラッシュアップを行った。

プロジェクト No.3: 表象研究におけるデジタル資源活用のための応用手法開発

プロジェクト No.3 は、潜在力掘り起し型プロジェクトという意味で選定した。本プロジェクトが保有するデジタル・アーカイブ構築技術とイメージデータベース開発技術を継続的に探求・深化させ、研究資源のさらなる蓄積を進めることにより、本学の教育・研究のイノベーションを引き起こす応用研究を行うものである。そのため 2013 年度は、(1)デジタル資源活用に関する研究会を月 1 回ペースで実施、(2)海外博物館等への若手研究者のインターン型派遣とデジタル・アーカイブ推進(計 11 コレクション)、(3)若手研究者らのデジタル技術活用のインフラ整備とシステム開発支援(データベース開発を容易化するテンプレート作成等)、(4)若手研究者が開発・構築するイメージ DB のコンテンツ作成支援、(5)学部・大学院講義でのデジタル資源活用を中心とした活用事例の蓄積、の 5 点について重点的に取り組んだ。この他、イメージマッチングシステムの機能を ARC のデータベースにも追加し、新技術の取り込みを行う準備を開始した。

II. 研究業績（公開項目）

本欄には、拠点に関わる研究業績を全て記載してください。（2014年3月31日時点）

(1). 著書

No.	氏名	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	その他編者・著者名	担当頁数
1	矢野桂司	バーチャル京都で歴史都市 京都の景観を継承する	分担執筆	2013年7月	宮帯出版社、『文化財の現在 過去・未来』	彬子女王編	293～311
2	矢野桂司	空間的相互作用モデル	分担執筆	2013年10月	丸善出版、『人文地理学辞 典』	人文地理学会（編）	208～209
3	赤間亮	無形文化財の保存 大学で の試み	分担執筆	2013年7月	宮帯出版社、『文化財の現在 過去・未来』	彬子女王（編）	77～97
4	赤間亮	デジタル・ヒューマニティ ーズと教育—人材育成の必 要性とデジタルアーカイブ のサステイナビリティ—	分担執筆	2013年7月	勉誠出版、『デジタル人文 学のすすめ』	—	189～204
5	Ryo Akama	La grande onda di Hokusai Toccarre il sentimento della forma (Particolarita e capolavori della collezione di stampe ukiyoe del Museo d'Arte Orientale di Venezia)	分担執筆	2013年8月	CAFOSCARINA, CAFOSCARINA	—	38～60
6	徐剛	三次元ビジョン入門	単著	2013年10月	日本工業出版、『三次元ビジ ョン入門（画像ラボ）』	—	1～5
7	大窪健之	津波避難拠点として機能し た社寺	共著	2014年1月	はる書房、『東北学03』	東北芸術工科大学東 北文化研究センター	138～155
8	富田美香	戦前期映画ファン雑誌集成 第1期 マキノ 第1回配 本 全6巻	監修	2013年11月	ゆまに書房	—	—
9	細井浩一	ファミコンとその時代	共著	2013年7月	NTT出版	上村雅之、中村彰憲	279
10	鐘ヶ江秀彦	炭素埋設農法を通じた持続 可能な地域開発「亀岡モデ ル」	分担執筆	2013年4月	朝倉書店、『都市・地域・環 境概論—持続可能な社会の 創造に向けて』	大貝彰、宮田譲、青 木伸一（編著）	—
11	鐘ヶ江秀彦	サステイナビリティの構築 （気候変動への対応）災害 と都市	分担執筆	2013年4月	法律文化社、『サステイナ ビリティ学入門』	周瑋生（編著）	—
12	中谷友樹	パターンとプロセス	単著	2013年	丸善出版、『人文地理学事 典』	人文地理学会（編）	100～101
13	矢野健一	講座日本の考古学 3 縄文 時代（上）	分担執筆	2013年6月	青木書店	泉拓良、今村啓爾ほ か	441～474
14	湯浅俊彦	デジタル環境下における出 版ビジネスと図書館—ドキ ュメント「立命館大学文学 部湯浅ゼミ」	編著	2014年3月	出版メディアパル	—	2～24 205～254
15	Ruck Thawonmas	Content-Based Recommendation for Stacked-Graph Navigation	共著	2013年5月	Springer	Alejandro Toledo, Kingkarn Sookhanaphibarn, Frank Rinaldo	99～114
16	彬子女王	文化財の現在 過去・未来	単編著	2013年9月	宮帯出版社	—	352
17	彬子女王	写しの力：創造と継承の マトリクス	共編著	2013年12月	思文閣出版	島尾新、亀田和子	256
18	川嶋将生	近江八幡の歴史 第6巻 通史1	編著	2014年3月	近江八幡市	下坂守ほか	1～6 252～259
19	川嶋将生	講座・人権ゆかりの地をた ずねて	共著	2014年3月	世界人権問題研究センター	田端泰子ほか	163～185
20	金田章裕	景観	共著	2013年10月	丸善出版、『人文地理学事 典』	人文地理学会（編）	102～103

21	Aki Ishigami, Ti moth Clark, C. Andrew Gerstle, Akiko Yano	Shunga sex and pleasure in Japanese art	共編著	2013年9月	The British Museum Press	—	536
22	石上阿希	葛飾北斎 萬福和合神 解説・現代語訳	共著	2013年10月	木楽舎	赤木美智	91
23	金子貴昭	板木さまざま～芭蕉・蕪村・秋成・一茶も勢ぞろい～	共著	2013年6月	奈良大学博物館	奈良大学博物館(編)、永井一彰(著)、栗田美由紀(著)	4～6, 21～24
24	前崎信也	近代陶磁と特許制度 一清風與平家から見た「写し」をめぐる京焼の十九世紀一	分担執筆	2013年12月	思文閣出版、『「写し」の力—創造と継承のマトリクス』	島尾新、彬子女王、亀田和子(編)	73～112
25	亀田和子	「はじめに」 「文人理念と写しのジレンマ」	共編	2013年12月	思文閣出版、『「写し」の力—創造と継承のマトリクス』	島尾新、彬子女王、亀田和子(編)	5～20 43～72
26	佐古愛己	史料を読み解く—激動の時代を克明に描いた記録・平信範『兵範記』	単著	2013年10月	朝日新聞出版、『週刊 新発見!日本の歴史 18号平氏政権の可能性』	責任編集元木泰雄他	28～29
27	倉橋正恵	役者評判記における見立て評の系譜	分担執筆	2014年3月	八木書店、『図説江戸の「表現 浮世絵・文学・芸能」』	国文学研究資料館編	271～282
28	松葉涼子	写しの文化における舞台表現の伝承	単著	2013年12月	思文閣出版	島尾新、彬子女王、亀田和子(編)	223～240
29	Monika Bincsik	Japanese art as ethnographic or decorative art: the 1868–1869 Austro-Hungarian East Asia Expedition and collecting Japanese art in Vienna and Budapest	共著	2013年6月	Art of Japan, Japanisms	Agnieszka Kluczevska-Wojcik, Jerzy Malinowski, Polish Society of Oriental Art and Technology, Museum of Japanese Art and Technology, Krakow	159～166
30	Andrew Gerstle, T. Clark	'Shunga: Sex and Humour in Japanese Art and Literature'	共編著	2013年	<i>Japan Review, no. 26</i>	—	280
31	Andrew Gerstle	Shunga: Ten Questions and Answers.	翻訳	2013年	Nichibunken Monography Series, no. 14. Kyoto: International Research Center for Japanese Studies,	Hayakawa Monta	121
32	Ellis TINIOS	Understanding Japanese woodblock-printed illustrated books	共著	2013年11月	Brill	鈴木淳(共著)	136

(2). 論文

No.	氏名	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行年月	発行所、発表雑誌、巻・号数	その他編者・著者名	担当頁数	査読有無
1	矢野桂司、瀬戸寿一	地理情報システムを用いた地理学と歴史学の連携—歴史GISの試み	共著	2013年5月	『アリーナ2013』15号	—	13～19	無
2	矢野桂司、中谷友樹	2010年国勢調査小地域統計のオープン・アトラスの作成・公開	共著	2013年10月	『地理情報システム学会講演論文集』19巻	佐谷岳穂, Alex Singleton, Christopher Brunson	4 (CD-ROM)	無
3	Keiji Yano, Tomoki Nakaya	Post-tsunami Restoration in Soma City, Fukushima Prefecture, Japan	共著	2013年10月	Proceedings of Geodesign International Conference of	Carl Steinitz, Yuzuru Isoda, Kazumasa Hanaoka and Eric	11 (CD-ROM)	無

					Geodesign: Maximizing Beneficial	Wittner		
4	Keiji Yano, Tomoki Nakaya	Open Social Atlas of the 2010 Population Census of Japan, Proceedings of KAGIS Fall Conference 2013	共著	2013年 10月	The Proceedings of 15th KOREA & JAPAN International Symposium on GIS	Takeho Satani, Alex Singleton and Christopher Brunsdon	270~273	無
5	Keiji Yano	GIS for disaster management of historical city, Kyoto	単著	2013年	In Rohit Jigyasu and Vanicka Arora: 'Disaster Risk Management of Cultural Heritage in Urban Areas: A Training Guide', Research Center for Disaster Mitigation of Urban Cultural Heritage	—	83~84	無
6	赤間亮	文化資源デジタル・アーカイブ	単著	2013年 10月	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻「文化情報学専修」ニュースレター、1号	—	4~6	無
7	赤間亮	辰岡万作と「馬切り」	単著	2014年 1月	第288回平成26年初春歌舞伎公演国立劇場公演プログラム	—	22~23	無
8	赤間亮	デジタル・ヒューマニティーズの行方	単著	2014年 2月	勉誠出版、『DH.jp』No.1	—	46~55	無
9	赤間亮	イメージデータベースの効用	単著	2014年 3月	勉誠出版、『DH.jp』No.2	—	46~55	無
10	赤間亮、齊藤ちせ	国際型ARCモデルによるヴェネチア東洋美術館浮世絵画コレクションのデジタル・アーカイブとその全容紹介	共著	2014年 3月	『アート・ドキュメンテーション研究』21号	—	1~20	無
11	木立雅朗	須恵器生産における「专业化」と「窯場」-『立杭窯の研究』から見た覚書-	単著	2013年 5月	『立命館大学考古学論集』VI	—	425~432	無
12	田中弘美	織構造に基づく表面下散乱の解析	共著	2013年 7月	『第16回画像の認識・理解シンポジウム(MIRU2013)』	田中士郎、平井佐和、坂口嘉之	CD-ROM	無
13	富田美香	「戦前期映画ファン雑誌集成 マキノ」刊行にあたって	単著	2013年 11月	ゆまに書房、『戦前期映画ファン雑誌集成 第1期 マキノ 第1巻』	—	538	無
14	富田美香	「等持院」から「マキノ」へ	単著	2013年 11月	ゆまに書房、富田美香監修戦前期映画ファン雑誌集成 第1期 マキノ 第6巻』	—	541~547	無
15	富田美香	「有りがたうさん」「生れてはみたけれど」「鞍馬天狗」「丹下左膳」「暖流」「無法松の一生」	単著	2013年	『日本大百科全書』データベース	—	—	—
16	Koichi Hosoi, Michiru Tamai, Mitsuyuki Inaba, Akinori Nakamura, Masayuki Uemura, Ruch Thawonmas	Collaborative game playing support by learning of Japanese traditional culture in the 3D metaverse	共著	2013年 5月	Proceedings of Japan Game Study Conference 2013	—	42	有
17	Koichi Hosoi, Kazufumi Fukuda	Game Emulation: Testing Famicom Emulation	共著	2013年 5月	Proceedings of Japan Game Study Conference 2013	Geoffrey Rockwell, Jaakko Suominen, Akinori Nakamura,	47~48	有

						Shunsuke Kamada		
18	Koichi Hosoi, Kazufumi Fukuda, Masayuki Uemura, Akinori Nakamura	International cooperation and development of the game preservation activities in Japan	共著	2013年5月	Proceedings of Japan Game Study Conference 2013	—	49~50	有
19	細井浩一	ゲームアーカイブとゲーム保存の相似と相違	単著	2014年2月	日本デジタルゲーム学会、『2013年次大会予稿集』	—	140~147	有
20	Hidehiko Kanegae	Effectiveness of Disaster-Based School Program on Students' Earthquake-Preparedness	共著	2013年10月	Journal of Disaster Research, Vol.8, No.5	Wignyo Adiyoso	1009~1017	
21	Hidehiko Kanegae	Efektifitas Dampak Penerapan Pendidikan Kebencanaan di Sekolah terhadap Kesiapsiagaan Siswa Menghadai Bencana Tsunami di Aceh, Indonesia	共著	2013年12月	Penanggung Jawab, BAPPENAS, "Perencanaan Pembangunan" EDISI03	Wignyo Adiyoso	57~66	
22	八村広三郎、李亮	スマートフォンにおける排便データを用いたインタラクティブ健康管理システム	共著	2013年	『日本バーチャルリアリティ学会論文誌』Vol.18, No.4	石井晃、崔雄、関口博之	465~474	有
23	八村広三郎	ガーナの舞踊と舞踊のデジタル記録	共著	2013年	『立命館産業社会論集』49/1	遠藤保子、相原進	23~44	有
24	八村広三郎	パラダイムシフト CH から DH へ	単著	2013年	勉誠出版、『DH.jp』No.1	—	72~76	無
25	Kozaburo Hachimura, Nao Shikanai	Face-to-face Effects on Interpersonal Interactions during Dance Movements	共著	2013年	Journal of Convergence Information Technology, 8(10)	—	1100~1109	有
26	Keiko Suzuki	Kimono for the Twentieth-Century Global Market	単著	2013年9月	1st EAJS Japan Conference	—	46	有
27	Keiko Suzuki	A Review of 'When Worlds Collide: Art, Cartography, and Japanese Nanban World Map Screens,' by Joseph F. Loh	単著	2013年9月	Dissertation Reviews	—	46	無
28	鈴木桂子	社会性から考える海外 DH の研究と教育	単著	2014年3月	勉誠出版、『DH.jp』No.2	—	46~51	無
29	大窪健之	1896年9月の大水害における琵琶湖周辺の社寺の避難所利用に関する研究	共著	2013年7月	『歴史都市防災論文集』vol.7	江藤匠平、林倫子	81~88	有
30	大窪健之	火災発生情報を即時共有できる地域防災情報システムの開発 ~ハードウェア開発と実証訓練を通じた防災活動指針の検証~	共著	2013年7月	『歴史都市防災論文集』vol.7	森主成、福山大典、深田亮介、川合誠	169~176	有
31	大窪健之	世界遺産カトマンズ・パタン地区における地区防災計画を実践するための活動指針の提案-防災ワークショップによる住民評価を通して-	共著	2013年7月	『歴史都市防災論文集』vol.7	長嶋治樹、林倫子、幸野郁、古川真史	201~208	有
32	大窪健之	歴史的な本願寺水道の送水管再生による市街地防火への有効性評価-大規模延焼火災を想定した祇園南地区での防災水利計画-	共著	2013年11月	『都市計画学論文集』Vol.48, No.3	金度源	789~794	有
33	大窪健之	明治期の防災設備「本願寺	共著	2013年	『土木学会論文集 D3	金度源、荒川昭治	CD-ROM	有

		水道」の再生による防災水利計画の提案－歴史的な水利環境の防災活用を目指して－		12月	(土木計画学)』 Vol.69, No.5			
34	大窪健之	歴史的な消防水道管「本願寺水道」管路の診断－管内検査による管更生の検討－	共著	2013年 7月	『歴史都市防災論文集』 vol.7	金度源、西川源太郎	265～270	有
35	大窪健之	東日本大震災における地域組織を介した在宅被災者への食料支援実態に関する研究～宮城県東松島市を対象として～	共著	2013年 7月	『日本都市計画学会関西支部研究発表会講演概要集』 11	湯浅卓、林倫子	37～40	
36	Satoshi Tanaka, Hiromi.T.Tanaka	Modeling High-Quality and Game-like Virtual Space of a Count Noble House by Using 3D Game Engine	共著	2013年 9月	Proceedings of the IEEE International Conference on Culture and Computing(Culture and Computing 2013), Nakagawa Hall, Suzaku Campus, Ritsumeikan University	Wang Sheng, Susumu Nakata, and Akihiro Tsukamoto	212～213	有
37	田中覚、長谷川恭子、 田中弘美	確率的ポイントレンダリングを利用した、大規模レーザ計測データの高精細半透明可視化	共著	2013年 12月	『第5回横幹連合コンファレンス論文集』	植村誠、小山田耕二	175～179	有
38	Satoshi Tanaka, Kyoko Hasegawa, Hiromi T. Tanaka	Application of Stochastic Point-based Rendering to Transparent Visualization of Large-scale Laser-scanned Data of 3D Cultural Assets	共著	2014年 3月	Shor paper proceedings of IEEE Pacific Visualization Symposium (PacificVis) 2014	Atsushi Okamoto, Naohisa Sakamoto, Koji Koyamada	267～271	招待論文
39	中谷友樹	Japanese Surname Regions	共著	2013年	Papers in Regional Science	Cheshire, J.A., Longley, P.A., Yano, K	in press, available at online	
40	中谷友樹	Analytical Data Transformations in Space-Time Region: Three Stories of Space-Time Cube	単著	2013年	Annals of the Association of American Geographers, 103 巻	—	1100～110	
41	Akira Maeda, Fuminori Kiumra,	Visualization of Relationships among Historical Persons from Japanese Historical Documents	共著	2013年 6月	Literary and Linguistic Computing(28 巻 2 号)	Takahiko Osaki, Taro Tezuka	271～278	有
42	Akira Maeda, Biligsaikhan Batjargal, Fuminori Kimura	A Linked Data Driven Approach on Cross Language Information Access to Diverse Japanese Databases	共著	2013年 6月	Book of Abstracts of the 5th International Conference on Qualitative and Quantitative Methods in Libraries (QQML2013)	Takeo Kuyama	178～179	有
43	Akira Maeda, Fuminori Kimura	Personal Name Extraction from Ancient Japanese Texts	共著	2013年 8月	Proceedings of the Exploration, Navigation and Retrieval of Information in Cultural Heritage ENRICH 2013 Workshop	Mamoru Yoshimura	31～34	有
44	Akira Maeda ,Biligsaikhan	Linked Data Driven Dynamic Web Services for	共著	2013年 9月	Proceedings of the 13th International	Takeo Kuyama	19～24	有

	Batjargal, Fuminori Kimura	Providing Multilingual Access to Diverse Japanese Humanities Databases			Conference on Dublin Core and Metadata Applications (DC-2013)			
45	Akira Maeda, Biligsaikhan Batjargal, Fuminori Kimura	Applying Text Encoding Initiative Guidelines to a Historical Record in Traditional Mongolian Script	共著	2013年 9月	Proceedings of the 4th International Conference on Culture and Computing (Culture and Computing 2013)	Garmaabazar Khaltarkhuu	141~142	有
46	Akira Maeda, Fuminori Kimura	Extraction of Linked Data Triples from Japanese Wikipedia Text of Ukiyo-e Painter	共著	2013年 9月	Proceedings of the 4th International Conference on Culture and Computing (Culture and Computing 2013)	Katsuhiko Mitsui	192~193	有
47	Akira Maeda, Fuminori Kimura	Music Retrieval Using Onomatopoeic Query	共著	2013年 10月	Proceedings of the World Congress on Engineering and Computer Science 2013 (WCECS2013)	Kenji Ishihara	437~442	有
48	Akira Maeda, Fuminori Kimura	Extraction of Comparative Sentences and their Components from BBS Messages	共著	2013年 10月	Proceedings of the World Congress on Engineering and Computer Science 2013 (WCECS2013)	Keita Ozaki	474~479	有
49	Akira Maeda, Biligsaikhan Batjargal, Fuminori Kimura	Linked data driven multilingual access to diverse Japanese Ukiyo-e databases by generating links dynamically	共著	2013年 12月	Literary and Linguistic Computing(28巻4号)	Takeo Kuyama	522~530	有
50	矢野健一	近畿地方における縄文草創 期土器編年	単著	2013年 5月	『立命館大学考古学論 集』VI	—	1~10	
51	矢野健一	書評 木の考古学	単著	2013年 6月	『月刊考古学ジャーナ ル』643号	—	37	
52	矢野健一	近畿北部縄文早期後半の土 器編年	単著	2013年 12月	第14回関西縄文文化研 究会、『但馬の縄文文化』	—	20~34	
53	矢野健一	押型土器遺跡数の変化	単著	2014年 2月	『東海地方における縄 文時代早期前葉の諸問 題』	—	73~86	
54	湯浅俊彦	日本における電子出版の進 展と電子納本制度の課題	単著	2013年 7月	『出版研究』43号	—	133~147	無
55	湯浅俊彦	電子出版ビジネスと書店の 役割	単著	2013年 8月	『情報の科学と技術』 63巻8号	—	322~327	無
56	Ruck Thawonmas	博物館のコンテンツ推薦シ ステムにおけるユーザ評価 の自動化手法	共著	2013年 9月	2013年度 情報処理学 会関西支部 支部大会、 『講演論文集』	安藤優平	CD-ROM	
57	Ruck Thawonmas	Inference of Viewed Exhibits in a Metaverse Museum	共著	2013年 9月	International Conference on Culture and Computing (Culture and Computing 2013)	Yuhei Ando, Frank Rinaldo	218~219	有
58	Ruck Thawonmas	Evolution of Camerawork in Automatic Comic Generation Using Interactive Genetic Algorithm with Feedbacks from the User Model	共著	2013年 10月	2nd IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2013)	Kenta Tsuji	379~380	有
59	Ruck Thawonmas	Frame Layout Determination with IGE for an Automatic Comic Generation System	共著	2013年 10月	2nd IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2013)	Ryohei Baba, Akira Fukumoto	185~186	有

60	Ruck Thawonmas	Pathway Prediction Using Similar Users and the N-gram Model	共著	2013年 11月	2013 International Joint Conference on Awareness Science and Technology (iCAST2013)	Kanta Kawase	131~136	有
61	Ruck Thawonmas	Spatiotemporal Analysis of Circulation Behaviors Using Path And Residing Time display (PARTY)	共著	2013年	The International Journal of Virtual Reality, 12巻, 1号	Kingkarn Sookhanaphibarn, Frank Rinaldo, Kuan-Ta Chen	44~56	有
62	Ruck Thawonmas	Exhibition-Area Segmentation Using Eigenvectors	共著	2013年	International Journal of Digital Content Technology and its Applications, 7巻, 2号	Kingkarn Sookhanaphibarn	533~540	有
63	彬子女王	英国における日本美術コレクションー特に大英博物館を中心としてー	単著	2013年 10月	ブリュッケ、『近世やまと絵再考:日・英・米それぞれの視点から』	下原美保(編)	23~38	無
64	彬子女王	海を渡った法隆寺壁画ー西洋における「うつし」の役割ー	単著	2013年 12月	思文閣出版、『写しの力:創造と継承のマトリクス』	島尾新、彬子女王、亀田和子(編)	205~221	無
65	彬子女王	海外における日本像の発信ー大英博物館を中心としてー	単著	2014年 3月	山川出版社、『世界の蒐集:アジアをめぐる博物館・博覧会・海外旅行』	福井憲彦(監修)、伊藤真実子、村松弘一(編)	93~121	無
66	川嶋将生	ARC所蔵「(仮称)京洛月次風俗図巻」の位置、付、詞書の翻刻	単著	2014年 3月	立命館大学アート・リサーチセンター、『アート・リサーチ』14号	—	77~86	有
67	河角龍典	コザ・ビジネスセンターの都市計画と地形景観の復原	単著	2014年 3月	立命館大学人文科学研究so紀要, 104	—	3~22	無
68	長谷川恭子、田中覚	レーザ計測による3次元点群データに基づく断面図の生成と半透明融合可視化	共著	2013年 12月	情報処理学会『人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2013」論文集』	吉田賢広、岡本篤志	127~132	有
69	Wataru Wakita and Hiromi T. Tanaka	Real-time Haptic Sensing and Rendering based on Bilateral Control	共著	2013年 6月	Proceedings of the 3DSA2013 International Conference on 3D Systems and Applications	—	No.87, S12-1, (CD-ROM)	有
70	Wataru Wakita and Hiromi T. Tanaka	A Real-time Sensing and Rendering of Haptic Perception based on Bilateral Control	共著	2013年 7月	ACM SIGGRAPH 2013, the 40th International Conference and Exhibition on Computer Graphics and Interactive Techniques, Anaheim Convention Center, Los Angeles, USA	—	32	有
71	Wataru Wakita and Hiromi T. Tanaka	Digital Archiving of Tapestries of Kyoto Gion Festival using a High-definition and Multispectral Image Capturing System	共著	2013年 9月	Proceedings of the IEEE International Conference on Culture and Computing(Culture and Computing 2013), Nakagawa Hall, Suzaku Campus, Ritsumeikan University	Masaru Tsuchida, Kunio Kashino, Junji Yamato, Aki Takayanagi	204~205	有
72	Wataru Wakita and Hiromi T. Tanaka	Digital Archiving of Large 3D Woven Cultural Artifacts of the	共著	2013年 9月	Proceedings of the IEEE International Conference on Culture and Computing(Culture	—	206~207	有

		"Fune-hoko"			and Computing 2013) Nakagawa Hall, Suzaku Campus, Ritsumeikan University			
73	脇田航、田中弘美	バイラテラル制御による手指操作解析に基づく触知覚パラメータの抽出 (An Extraction of the Haptic Perception Parameter based on Hand Manipulation Analysis by Bilateral Control)	共著	2013年 9月	『日本バーチャルリアリティ学会大会論文集』 18	小里篤史、赤羽克仁	32E-3 (CD-ROM)	有
74	Aki Ishigami	The reception of Shunga in the Modern Era: From Meiji to the Pre-WWII Years	単著	2013年 9月	『Japan Review』 vol.26	—	37~55	有
75	Aki Ishigami	Chinese Chunhua and Japanese Dhunga	単著	2013年 9月	『Shunga sex and pleasure in Japanese art』, The British Museum Press	—	92~103	無
76	Aki Ishigami	The Censorship of Shunga in the Modern Era	単著	2013年 9月	『Shunga sex and pleasure in Japanese art』, The British Museum Press	—	278~189	無
77	Aki Ishigami	Grotesque Shunga	単著	2013年 9月	『Shunga sex and pleasure in Japanese art』, The British Museum Press	—	374~277	無
78	金子貴昭	Digital Archiving Printing Blocks and Establishing Woodblock Bibliography	単著	2013年 5月	CCSP PRESS JOURNALS, Scholarly and Research Communication, Volume 3-Issue 4	—	1~16	有
79	金子貴昭	流行歌から見る歌詞の年代別変化	共著	2013年 12月	じんもんこん 2013(人文学とコンピュータシンポジウム)、『人文学とコンピュータの新たなパラダイム』	大出彩、松本文子	103~110	有
80	加茂瑞徳	友禅協会の図案にみるデザインの変化—第1回から第25回を中心として	単著	2014年 3月	『アート・リサーチ』14号	—	19~30	有
81	斎藤進也	経営情報のビジュアライゼーション:「キューブ」による組織のモデリングと分析	共著	2013年 6月	立命館大学映像学会、 『立命館映像学』no.6	宮下太陽	19~38	有
82	前崎信也	明治期における清国向け日本陶磁器 (2)	単著	2013年 7月	『デザイン理論』62号	—	69~82	有
83	Liang Li	Statistical quantification of the effects of viewing distance on texture perception	共著	2013年 7月	Journal of the Optical Society of America A, vol. 30, iss. 7	Akira Asano, Chie Muraki Asano, and Katsunori Okajima	1394~1403	有
84	Liang Li, Chulapong Panichkriangkrai Kozaburo Hachimura	Ukiyo-e rakkan extraction and retrieval	共著	2013年 10月	International Journal of Digital Content Technology and its Applications, Vol.7, no. 14	—	58~68	有
85	Liang Li, and K. Hachimura	Smart phone application of interaction healthcare system using feces data	共著	2013年 12月	Transactions of the Virtual Reality Society of Japan, vol. 18, no. 4	A. Ishii, Woong Choi, Hiroyuki Sekiguchi	465~474	有
86	山本真紗子	明治期高島屋貿易店の活動	単著	2014年3	立命館大学大学院先端	—	227~237	有

		にみる百貨店としてのイメージ戦略の萌芽		月	総合学術研究科、『Core Ethics』			
87	Nao Shikanai , Kozaburo Hachimura	Comparison of Kansei Information between Joyful and Happy Expressions in Dance	共著	2013年 7月	Lecture Notes in Computer Science, Vol.8004, Springer	—	611~619	無
88	鹿内菜穂、八村広三郎	鑑賞者の有無によるダンス学習者の感情と身体動作の比較	共著	2013年 11月	電子情報通信学会『電子情報通信学会技術研究報告』Vol. 113 No. 283	—	85~89	無
89	井上学	修学旅行の訪問先が大学進学に与える影響の分析と大学の魅力発信の方策—修学旅行生および大学在校生に対するアンケート分析等を事例として—	共著	2013年 5月	2012年度未来の京都創造研究事業研究成果報告書	毛利憲一、荒川雄次、山岡祥子、岡本健	45~61	無
90	大西秀紀	豊竹山城少掾ディスコグラフィ	単著	2014年 11月	早稲田大学演劇博物館、『豊竹山城少掾展』展示図録	—	24~34	無
91	亀田和子	「杉本博司の日本美術—冷戦ジャポニズムという時代背景」『アール5』	単著	2013年 6月	金沢二十世紀美術館学術研究紀要 Issue5	鷺田めるろ(編)	66~79	有
92	亀田和子	“A Sixteenth-century Korean Landscape Painting with Seal Reading ‘Bunsei’ 文清”	単著	2014年 3月	Kaikodo Journal, XXVV	Howard Rogers, ed.	24~29	無
93	小出治都子	子ども向け化粧品の受容過程—『ちゃお』の分析をとおして—	単著	2014年 3月予定	嗜好品文化研究会第6回研究奨励事業報告書	—	—	無
94	佐古愛己	日本(中世)二 中世の政治・制度(院政期・鎌倉前期)	単著	2013年 5月	『史学雑誌 2012年の歴史学会 回顧と展望』第122編第5号	—	76~78	
95	阪田真己子	Factor Models for Promoting Flow by Game Players' Skill Level	共著	2013年 7月	"Human Interface and the Management of Information. Information and Interaction Design ", LNCS8016	Tsubasa Yamashita, Masashi Okubo	534~544	有
96	阪田真己子	Detection of Division of Labor in Multiparty Collaboration	共著	2013年 7月	"Human Interface and the Management of Information. Information and Interaction for Learning, Culture, Collaboration and Business", LNCS8018	Noriko Suzuki, Tosirou Kamiya, Ichiro Umata, Sadanori Ito, Shoichiro Iwasawa, Katsunori Shimohara	362~371	有
97	竹内千代子	二条家俳諧—宗匠伝朔—	単	2014年 2月	聖トマス大学、『サビエントシア』48号	—	1~16	有
98	竹内千代子	淀藩医竹岡雲峰の俳諧	単	2013年 10月	京都俳文学研究会、『俳文学研究』60号	—	3~4	無
99	竹内千代子	軽森野楊の没年	単	2014年 3月	京都俳文学研究会、『俳文学研究』61号	—	3~4	無
100	當山日出夫	景観文字研究のこころみ	単著	2014年 3月	彩流社、『日本語文字・表記の難しさとおもしろさ』	高田智和、横山詔一(編)	166~181	無
101	日比谷孟俊	吉原研究のツールとしての遊女絵版画—メタデータとしての紋から考察した遊女絵開板年の特定と遊女の襲名—	単著	2014年 3月	立命館大学アート・リサーチセンター、『アート・リサーチ』14号	—	3~17	有
102	Ryoko Matsuba, Andrew Gerstle,	Kabuki actors in erotic books (shunpon)	単著	2013年 9月	The Japan Review special issue 'Shunga:	—	67~89	有

	Tim Clark				Sex and Humour in Japanese Art and Literature			
103	Ryoko Matsuba, Andrew Gerstle, Tim Clark, Akiko Yano, Aki Ishigami	Shunga and the Floating World: The Yoshiwara	共著	201年 10月	『Shunga sex and pleasure in Japanese art』, The British Museum Press	—	410~417, 432, 441, 447~451	無
104	矢野明子	‘Shunga Paintings before the “Floating World”	単著	201年 10月	in Shunga: Sex and Pleasure in Japanese Art (British Museum Press, London, 2013)	—	62~73	無
105	矢野明子	‘Children in Shunga’	単著	201年 10月	in Shunga: Sex and Pleasure in Japanese Art (British Museum Press, London, 2013)	—	404~409	無
106	矢野明子	‘Historiography of the “Phallic Contest” Handscroll in Japanese Art’	単著	2013年 9月	Japan Review: Special Issue - Shunga: Sex and Humor in Japanese Art and Literature (International Research Center for Japanese Studies, Kyoto)	—	59~82	有
107	倉橋正恵	色摺役者団扇絵集	単著	2013年 7月	国際浮世絵学会、『浮世 絵芸術』166号	—	48~56	有
108	倉橋正恵	近松研究所所蔵役者評判記 関係資料について	共著	2013年 12月	園田学園女子大学近松 研究所、『近松研究所紀 要』24号	齊藤千恵	103~131	有
109	瀬戸寿一	CKAN と Web マップを用 いた多様なデータと活用事 例を提供するプラットフォーム の試作—アーバンデー タチャレンジ東京 2013 を 事例に	共著	2013年 10月	『地理情報システム学 会講演論文集』22号	樫山武浩、関本義 秀、西沢明	1~4 (CD-ROM)	無
110	Toshikazu Seto, Keiji Yano	Web-based Map and Digital Archiving for Korean Historic Building Photo Images taken by Dr. Yutaka Kondo during the 1930s and 1940s	共著	2013年 10月	Proceedings of KAGIS Fall Conference 2013 The 15th KOREA & JAPAN International Symposium on GIS	Minsuk Kim, Haruto Murakami, Yukihiko Fukushima and Makoto Dobashi	270~273	無
111	瀬戸寿一	地理空間情報におけるオー プンデータの動向	共著	2013年 11月	『情報処理』54巻12号	関本義秀	1221~1225	無
112	瀬戸寿一、矢野桂司	日帝強占期における近藤豊 撮影韓国写真資料に関する 基礎研究 (An Initial Study on the Korean Historic Building Photo Images taken by Dr. Yutaka Kondo in Japanese Colonial Era)	共著	2013年 11月	韓国建築歴史学会、『韓 国建築歴史学会 2013 年秋季学術発表大会資 料集』	金玖淑、村上晴澄、 福島幸宏、土橋誠	103~108	無
113	Ulrich Heinze	Self and Salvation - Visions of Hikikomori in Japanese Manga and Society.	共著	2014	Contemporary Japan 26 (1),	Penelope Thomas	151~169	有
114	Ulrich Heinze	Pictorial Body-Metaphors in Japanese Advertising. How the body-economy replaces the body-nation in the images of oishisa, bihada, and tanjō.	単著	2014	Language and Dialogue.	—	—	—

115	Ulrich Heinze	Als Japan die Wissenschaft entdeckte. Fünf gelehrige Samurai beim Liebig-Schüler Alexander Williamson in London [When Japan Discovered Western Science. The Chōshū Five with Prof. A. Williamson in London, 1863].	共著	2014	CLB Chemie in Labor und Biotechnik 65 (1),	—	138~143	—
116	Andrew Gerstle	“Analysing the Outrageous: Takehara Shunchōsai's Shunga Book, 'Pillow Book for the Young' (1776) Makura dōji nukisashi manben tamaguki”	単著	2013年	Japan Review, no. 26	—	169~193	—
117	Ellis TINIOS	‘Japanese illustrated erotic books in the context of commercial publishing, 1660-1868’	単著	2013年 8月	Japan Review No.26. Special Issue: Shunga: Sex & Humor in Japanese Art & Literature	Edited by C. Andrew Gerstle & Timothy Clark	83~96	—
118	Ellis TINIOS	‘Playful transformations’	単著	2013年 7月	Essays in honour of Robert Schaap, Heinz M. Kaempfer Fund	Jan Dees, Menno Fitski, Eric van den Ing, Jon de Jong, Roger Keyes, Inge Klomp makers, Dan McKee (他15名)	31~3	—
119	Ellis TINIOS	Essay ‘Erotic books as luxury goods’, caption texts and graph	単著	2013年 10月	Exhibition catalogue: Shunga: Sex and pleasure in Japanese art (British Museum Press)	Edited by C. Andrew Gerstle & Timothy Clark	Essay: 158-61. Captions: 104-7, 354-5, 442-3. Graph: 259	無

(3). 研究発表等

No.	氏名	発表題名	発表年月	発表会議名、開催場所	その他発表者名
1	矢野桂司、中谷友樹、瀬戸寿一	福島県相馬市の復興まちづくりに対する Geodesign 手法の適用	2013年5月	第9回 GIS コミュニティフォーラム マップギャラリー	花岡和聖、磯田弦、桐村喬
2	Keiji Yano, Tomoki Nakaya	Japanese Geodemographics based on the 2010 Population Census of Japan	2013年8月	IGU Kyoto Regional Conference 2013	Takashi Kirimura, Takeho Satani
3	Keiji Yano	Comparisons of spatial microsimulation approaches for estimating person-trips at small area level	2013年8月	IGU Kyoto Regional Conference 2013	Kazumasa Hanaoka
4	Keiji Yano, Tomoki Nakaya	Historical changes in land price formation factors over 100 years in Kyoto, Japan: comparison of the land price distributions in 1910s and 2010s in a GIS environment	2013年8月	IGU Kyoto Regional Conference 2013	Kazuto Aoki, Koji Takeda, Daigo Ito Manabu Inoue
5	Keiji Yano,	Simulating the Revival of	2013年9月	The International Conference on	Takanori Hashimoto, Kenich

	Toshikazu Seto,	Ofune-hoko in the Kyoto Gion Festival		Culture and Computing 2013	Sumiyoshi, Dai Kawahara
6	Keiji Yano	【キーノート】 Geodesign Framework for Restoration Planning in Soma City, Fukushima Prefecture	2013年10月	2013 Geodesign International Conference: Maximizing Beneficial Impact	—
7	Keiji Yano	【キーノート】 Geodesign Framework for Restoration Planning in the wake of the Great East Japan Earthquake	2013年10月	2013 KAGIS Fall Conference and the 15th Korean & Japan International Symposium on GIS	—
8	矢野桂司	【招待】 ジオデモグラフィクスの新展開	2013年11月	マーケティング GIS の最前線：ジオデモグラフィクス 2010	—
9	矢野桂司	【招待】 バーチャル京都で京都の過去、現在、未来をみる	2013年11月	Rits 不動産ネットワーク・同志社合同例会	—
10	矢野桂司	【招待】 日本のジオデモグラフィクス 2013	2013年11月	CSISDAYS2013、CSIS 特別セッション	—
11	矢野桂司	福島県相馬市の復興計画へのジオデザインのフレームワークの適用	2014年2月	ハーバード大学カール・スタイニッツ教授のジオデザイン・シンポジウム	—
12	Keiji Yano	【招待】 The Digital Museum of the Kyoto Gion Festival	2014年3月	Museums in the Digital Age: Case Studies in the Digitisation of Japanese Cultural Artefacts	—
13	Keiji Yano	【招待】 Virtual Kyoto: Exploring the past, the present and the future of Kyoto	2014年3月	The Japan Society for the Promotion of Science (JSPS), en collaboration avec La Maison Universitaire France-Japon, a le plaisir de vous convier à la conférence du	—
14	赤間亮	演劇・芸能アーカイブの歴史と展望 演博のデジタル・アーカイブと立命館アート・リサーチセンターの展開	2013年9月	JADH2013&DH-JAC2013、立命館大学、京都市	—
15	赤間亮	ヴェネチア東洋美術館の浮世絵版画の全貌とデジタルアーカイブ	2013年10月	日本演劇学会 2013 大会	—
16	赤間亮, 齊藤ちせ	海外古典籍デジタル・アーカイブ	2013年11月	アート・ドキュメンテーション学会第6回秋季研究発表会	—
17	Ryo Akama	A New Approach to Collaborative Research in the Digital Humanities for Museums and Universities	2014年3月	Museums in the Digital Age: Case Studies in the Digitisation of Japanese Cultural Artefacts, The British Musium	—
18	木立雅朗	【招待】 古代の米蒸し調理から中世の炊き干し法炊飯への変化	2013年5月	日本考古学協会 2013 年度総会研究発表会、駒沢大学、東京都	—
19	木立雅朗	五条坂と瀬戸焼-伏見人形のライバル	2013年6月	公開講演会 発掘！伏見人形-地下に眠る伝統工芸、立命館大学、京都市	—
20	木立雅朗	復原した伏見人形-丹嘉七代目大西時夫氏による復原-	2013年6月	公開講演会 発掘！伏見人形-地下に眠る伝統工芸、立命館大学、京都市	大西時夫
21	木立雅朗	【招待】 篠窯跡群における須恵器生産の実態-分布調査の成果を中心に-	2014年1月	第20回京都市埋蔵文化財研究会、京都大学、京都市	帖地真穂、東口菜佑子、山本晃平
22	木立雅朗	【招待】 「能登」の形成と古代寺院-瓦から見た古代社会-	2014年2月	石川考古学研究会 2014 年新年例会、近江町交流プラザ4階集会室、金沢市	—
23	木立雅朗	実験考古学と伝統工芸-民	2014年2月	韓国と日本の実験考古学と伝統工芸-	—

		俗考古学の視点・		甕棺窯と須恵器窯、立命館大学、京都市	
24	木立雅朗	【招待】 桶窯の民俗例と焼成実験	2014年3月	アジアの土と炎・民族誌と実験考古学の最前線、早稲田大学文学部キャンパス、東京都	—
25	徐剛	【招待講演】 3D Vision: Technology and Applications	2013年8月	NEC Research China	—
26	徐剛	Real-Time Stereo Tracking and Mapping	2013年10月	The 9th Joint Workshop on Machine Perception and Robotics (MPR2013)	Shunji Yamamura, Ploypailin Rodjanawatana
27	徐剛	KinectFusion Aided By Matching Feature Points In Color Images	2013年10月	The 9th Joint Workshop on Machine Perception and Robotics (MPR2013)	Ryohei Suzuki
28	徐剛	RGB-D カメラを用いたテクスチャの特徴点と3次元点群との対応付けによる3次元形状復元	2013年11月	第19回公開シンポジウム人文科学とデータベース	鈴木遼平
29	徐剛	Robust Local Ternary Patterns for Texture Categorization	2013年12月	the 2013 6th International Conference on BioMedical Engineering and Informatics (BMEI 2013), pp. 847-851 .Chen	Xian-Hua Han, Yen-Wei
30	富田美香	大学における映画文化アーカイブの試みー時代劇映画を中心にー	2013年6月	時代考証学会 第3回フォーラム in 京都「時代劇文化を伝えていくためにーアーカイブズからみた時代劇のこれまでとこれから」	—
31	Mika Tomita	Japan Expo '70 and Japanese Cinema	2013年10月	Journées d' étude « La tradition dans le cinéma japonais »	—
32	富田美香	映画史から見た日本の科学映画	2013年11月	昭和の科学映像と現代的活用	—
33	富田美香	吉川英治の映画ー1920年代から1950年代への連続／不連続ー	2013年12月	現代日本〈映画・文学〉 相関研究会	—
34	Mika Tomita	Japanese Films and the Enthronement of the Showa Emperor, 1927-1928	2014年1月	Kinema Club XIII at Harvard University Three Times +X. Transitional Moments in Film and Media History in Japan	—
35	富田美香	大阪万博論争からみる『家族』(70、山田洋次)と『少年』(69、大島渚)の呼応性	2014年3月	日本映像学会関西支部第71回研究会	—
36	富田美香	「合同通信」から読む京都の映画文化ー興行街と撮影所ー	2014年3月	『関西の映画興行史の試みー撮影台本を中心に』	—
37	富田美香		2014年3月	撮影監督宮川一夫コレクションの保存とデジタル化の試みー撮影台本を中心にー	—
38	細井浩一、 福田一史	文化庁メディア芸術デジタルアーカイブ事業ゲーム分野最新報告	2014年3月	京都ゲームカンファレンス 2014〜ゲーム・スタディーズの諸相〜	—
39	八村広三郎	【招待】 モーションキャプチャによる無形文化財の記録と保存	2013年6月	芸能史研究会、同志社大学、京都市	—
40	八村広三郎	【招待】 無形文化遺産のデジタル・アーカイブ	2013年7月	バイオメカニズム学会、ルビノ堀川、京都市	—
41	Kozaburo Hachimura	LabanEditor3: Tool for Labanotation Study	2013年8月	International Conf on Kinetography Laban, York University, Tronto, Canada	Minako Nakamura, Worawat Choensawat
42	Kozaburo Hachimura	【招待】 Collaboration between IT and the Humanities: Digital Humanities	2013年9月	Tomsk State University of Control Systems and Radio Electronics, Tomsk, Russia	—

		Center for Japanese Arts and Cultures			
43	Kozaburo Hachimura	Common metadata to search for non-digital cultural resources in heterogeneous databases	2013年9月	The International Conference on Culture and Computing 2013, Kyoto, Japan	Yasunori Yamamoto, Fumio Adachi
44	八村広三郎	ストリートダンス未経験教師間のピアエデュケーション支援システム	2013年9月	ヒューマンインタフェースシンポジウム、早稲田大学、東京都	長谷川聡、泉朋子、仲谷善雄
45	八村広三郎	【招待】無形文化財のデジタル・アーカイブ	2013年10月	演劇学会、椋山女学園大学、名古屋市	—
46	Kozaburo Hachimura	【招待】Keynote Speech Digital Archiving of Intangible Cultural Properties -From Dance to Festival-	2013年12月	PNC, 2013.12.10 京都大学、京都市	—
47	Keiko Suzuki	Kimono for the Twentieth-Century Global Market	2013年9月	1st EAJS Japan Conference、京都大学文学部、京都市	—
48	Keiko Suzuki	General Discussion for the Session III 'Imitating Past, Innovating Others: Rethinking Adaptations in 18th-19th Century Art and Antiques in Global Terms'	2013年11月	What Was Shared and What Was Circulated?: Towards Global History of Consumption and Secondhand Possessions and Adaptations、東京大学東洋文化研究所、東京都文京区	—
49	Keiko Suzuki	Comment on 'Eighteenth Century Fashion Beyond the Eighteenth Century' by Alexandra Palmer	2013年11月	What Was Shared and What Was Circulated?: Towards Global History of Consumption and Secondhand Possessions and Adaptations、東京大学東洋文化研究所、東京都文京区	—
50	Keiko Suzuki	Location and Categorization of Knowledge: Between Images and Data, and Signifiers and Signifieds	2014年3月	Museums in the Digital Age: Case Studies in the Digitisation of Japanese Cultural Artefacts、大英博物館、英国ロンドン市	—
51	Takeyuki Okubo	Community involvement in management of communal space in Patan Historic City: A case study of Ilānani tole in Patan durbar square monument zone.	2013年11月	International Symposium "Revisiting Kathmandu: Safeguarding Living Urban Heritage", Kathmandu (Nepal)	Lata Shakya, Mitsuo Takada, Sachiko Morishige
52	Takeyuki Okubo	Research & Development for the Protection of the Kiyomizu-dera Area from Fires Triggered by Earthquake in Kyoto	2014年1月	150 years of UK-Japan Collaboration - Science, Technology and Innovation Symposium, Embassy of Japan in the UK, London (United Kingdom)	—
53	鐘ヶ江秀彦	既存の防災コミュニティ支援ツールによる地域の文化遺産防災への効果	2013年7月	第7回歴史都市防災シンポジウム、立命館大学、京都市	豊田祐輔
54	鐘ヶ江秀彦	地震時における避難行動の意思決定プロセスに関する研究：京都清水寺周辺地域をケーススタディとして	2013年7月	第7回歴史都市防災シンポジウム、立命館大学、京都市	崔青林、豊田祐輔、谷口仁士、伊津野和行
55	鐘ヶ江秀彦	コンパクトシティのレジリアンス強化のための移行手順のオートロジー化に向けて	2013年10月	日本地域学会 第50回(2013年)年次大会、徳島大学	熊澤輝一
56	矢野健一	「砂粒数カウント法」による土器胎土中の砂粒の供	2013年4月	考古学研究会第59回総会・研究集会、岡山大学、岡山市	高橋悠、門脇瞳子、岡部花梨、金岡宏美、柳原麻子

		給源の推定 一滋賀県杉沢遺跡出土遺跡出土縄文晩期土器の事例研究一			
57	矢野健一	滋賀県米原市杉沢遺跡における砂礫供給源の推定	2013年5月	一般社団法人日本考古学協会第79回(2013年度)総会・研究発表会、駒澤大学、東京都	上峯篤史、松崎健太、鈴木啓介
58	矢野健一	土製耳飾りの胎土からみた土器胎土中の添加砂粒	2013年7月	日本文化財科学会第30回大会、弘前大学、弘前市	柳原麻子
59	矢野健一	津軽海峡圏に展開した縄文文化とその活用：世界遺産登録に向けて	2014年3月	年縞を軸とした環太平洋文明拠点函館シンポジウム「環太平洋の文明拠点：津軽海峡圏の縄文文化」、函館北洋ビル、函館市	—
60	矢野健一	日本列島に展開した縄文文化と文化領域	2014年3月	年縞を軸とした環太平洋文明拠点函館シンポジウム「環太平洋の文明拠点：津軽海峡圏の縄文文化」、函館北洋ビル、函館市	—
61	湯浅俊彦	デジタル・ネットワーク社会における書店と図書館—電子出版の取り扱いをめぐって	2013年6月	立命館大学日本文学会、第57回立命館大学日本文学会大会、立命館大学衣笠キャンパス、京都市	—
62	Hidehiko Kanegae	Community Planning for Disaster Mitigation: Kyoto, Japan --- Gaming Simulation, Risk Assessment and communication ---	2014年3月	1 International Seminar on Urban Gaming Simulation Theory & Practice, Sassari University, Alghero, Italy, URRGES (Urban Risk Resilience Gaming Experience Simulation)	—
63	Hidehiko Kanegae	Gaming simulation and problem-based learning under pressure of climate changes and disaster century, a new fusion learning ways toward virtual players and actors in reality	2014年3月	ThaiSim 2014, 6 th International ThaiSim Conference, 31 March - 1 April, 2014 (Mon - Tue), Southeast Bangkok College, Bangna, Bangkok, Thailand	—
64	Satoshi Tanaka	Analytical Visualization of Large-Scale Data of 3D Cultural Objects	2014年3月	IEEE Pacific Visualization Symposium (PacificVis) 2014	—
65	Akira Maeda	【招待】 Multilingual Access to Diverse Digital Libraries and Archives: A Linked Data Approach	2013年11月	Invited talk at the Fourth International Conference on Digital Libraries (ICDL2013)	—
66	前田亮、Biligsaikhan Batjargal、木村文則	浮世絵を対象とした多言語・異種データベースの横断検索	2013年11月	第19回公開シンポジウム「人文科学とデータベース」論文集	—
67	前田亮、Biligsaikhan Batjargal、木村文則	複数の異種浮世絵データベース間における同一作品の同定手法の提案	2013年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム論文集	久山 岳夫
68	前田亮、木村 文則	古文テキストからの人物表現抽出	2013年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム論文集	吉村 衛
69	前田亮、木村 文則	複数の人文系研究者による史料注釈を可能とするWeb システムの試作—『東大寺要録』を用いて—	2013年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム論文集	佐藤 貴文、後藤 真
70	前田亮	階層的意味を考慮したプレゼンテーションスライド図形の構造化手法の提案	2014年3月	第6回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2014) 論文集	櫻木 優輝、青山 敦、木村 文則
71	Ruck Thawonmas	仮想空間内におけるユーザ・アイテム属性を考慮した協調フィルタリング手	2014年3月	2014年電子情報通信学会総合大会、新潟大学、新潟市	川瀬寛太

		法の提案			
72	彬子女王	【招待】 19世紀海外における陶磁器蒐集ー煎茶と海外、そして現在ー	2013年8月	全日本煎茶道連盟 第48回 夏季大学、京都染織会館シルクホール、京都市	ー
73	彬子女王	【招待】 Hōryū-ji Mural paintings in the West ー The Role of Reproductions of Japanese Art for Non-Japanese Audience ー	2013年11月	ギメ美術館、フランス	ー
74	川嶋將生	【招待】血盆経和解について	2014年3月	Women in Japanese Buddhism 南カリフォルニア大学、米国ロサンゼルス市	Lori R.Meeks 他
75	河角龍典	GIS Based Landscape Visualization and Landscape Analysis in Heian-Kyo, the Capital City of Ancient Japan	2013年8月	IGU2013 Kyoto regional conference, Kyoto International Conference Center	ー
76	Kyoko Hasegawa, Satoshi Tanaka	Construction of Gion-Festival Virtual Space Using a 3D Game Engine	2013年11月	The 9th Joint Workshop on Machine Perception and Robotics (MPR2013), Ritsumeikan University, Kyoto, Japan	Ken Ishikawa, Wang Sheng
77	長谷川恭子、田中覚、田中弘美、八村広三郎	祇園祭・船鉾のレーザ計測点群と3D懸装品の半透明融合可視化	2014年3月	2014年電子情報通信学会総合大会、新潟大学、新潟市	北川孟彦
78	石上阿希	【招待】「近現代の日本における春画受容の変遷ー笑い絵から醜画へー」	2013年5月	第1回春画展示研究会、東京大学	ー
79	Aki Ishigami	【招待】 What does shunga offer women today?	2013年10月	An international symposium: Sex art in Japan: perspectives on shunga, The British Museum, London, UK	ー
80	石上阿希	「大英博物館特別展 “Shunga: sex and pleasure in Japanese art” の報告及び今後の課題」	2013年12月	民俗藝術学会第76回東京研究例会、立教大学	ー
81	石上阿希	【招待】春画の近現代ー明治の検閲から大英博物館春画展まで」	2013年3月	京都近世小説研究会、同志社女子大学	ー
82	Aki Ishigami	【招待】「‘What Remain Uncatalogued: Construction of a Shunga Book Database’」	2014年3月	Museums in the Digital Age: Case Studies in the Digitisation of Japanese Cultural Artefacts, The British Museum, London, UK	ー
83	石上阿希	「青本・黄表紙ものの艶本」	2014年3月	京都近世小説研究会、同志社女子大学	ー
84	石上阿希	【招待】「大英博物館春画展へのリアクションー日本開催困難は”奇妙”なことなのか？」	2014年3月	第4回春画展示研究会、国際日本文化研究センター	ー
85	金子貴昭	書籍の看板と板株ー享保以前ー	2013年10月	日本出版学会 2013年度秋季研究発表会、関西学院大学大阪梅田キャンパス、大阪市	ー
86	金子貴昭	板木データベースの可能性ーデータベース連携のことなど	2013年11月	人文科学とデータベース、第19回公開シンポジウム、立命館大学衣笠キャンパス、京都市	ー
87	金子貴昭	板木の整理さまざま 附、板株と奥付	2013年12月	第7回新拠点セミナー、立命館大学アート・リサーチセンター、京都市	ー
88	加茂瑞徳	ARC所蔵の型紙紹介と整理の現状について	2013年5月	第2回新拠点セミナー、立命館大学アート・リサーチセンター、京都市	ー

89	加茂瑞穂	絵画・染織資料にみる意匠の展開—浮世絵・型紙を中心に	2014年1月	第22回ライスボールセミナー、立命館大学、京都市	—
90	加茂瑞穂	型紙に表現された文様の分類方法について	2014年2月	第3回「知識・芸術・文化情報学研究会」立命館大阪キャンパス、大阪市	—
91	斎藤進也	CUBEで読むデータ—インフォグラフィックスによる資料空間の視覚化—	2013年5月	2013年度第2回ライスボールセミナー、立命館大学、京都市	—
92	斎藤進也	キューブ・ビジュアライゼーション」の力と資料空間の見方	2013年5月	第2回新拠点セミナー、立命館大学アート・リサーチセンター、京都市	—
93	斎藤進也	インフォグラフィックスが変える資料空間の把握：法、心理、キューブ	2013年5月	第5回法心理・司法臨床研究会、立命館大学朱雀キャンパス、京都市	—
94	斎藤進也	インフォグラフィックスによる資料マネジメントの可能性—デジタル環境下での図的表現の活用について	2013年8月	経営情報学会関西支部研究会、グランフロント大阪、大阪市	—
95	斎藤進也	情報視覚化技術による人材マネジメント支援に関する研究	2013年8月	経営情報学会2013年春季全国研究発表大会、慶應義塾大学、東京都港区	宮下太陽
96	Shinya Saito	Possibilities of the Data Visualization for Humanities in a Web Browser : A Demonstration of the KACHINA CUBE Version.3	2013年9月	The Japanese Association for Digital Humanities, JADH2013, Ritsumeikan University, Kyoto, Japan	—
97	Shinya Saito	Data Visualization with the KACHINA CUBE System	2013年9月	The European Association of Psychology and Law, EAPL2013, Coventry University, UK	—
98	Shinya Saito	Research on 3D Visual Organization for Digital Documents	2013年10月	The 7th East Asian Psychology and Law Conference, Hallym University, Korea	—
99	斎藤進也	議事録の3次元可視化にむけて	2013年12月	第21回 法心理・司法臨床セミナー、立命館大学朱雀キャンパス、京都市	—
100	斎藤進也、稲葉光行	3次元表現による集団討議プロセス可視化ソリューションの可能性	2014年1月	人間科学研究所年次総会・私立大学戦略的研究基盤形成支援事業公開研究会、立命館大学、京都市	上村晃弘、若林宏輔、山崎優子、サトウタツヤ
101	斎藤進也	Multidimensional Data-Visualization for Document Management by using “CUBE”	2014年3月	公共的コミュニケーション可視化研究会	—
102	福田一史	デジタルゲーム基礎データベース構築の取り組みとその課題	2014年3月	日本デジタルゲーム学会2013年度年次大会、はこだて未来大学	—
103	前崎信也	明治期に朝鮮半島で販売されていた日本陶磁器について	2013年7月	第55回意匠学会大会、福井工業大学	—
104	Shinya Maezaki	Creating Jakuchu with Bamboo and Lacquer: “Traditionality” in Japanese Decorative Arts of the Twenty-first Century	2013年9月	European Association for Japanese Studies, 1st Japan Conference, Kyoto University, Kyoto	—
105	Shinya Maezaki	【招待】 San Francisco between 1858 and 1912: Gate of Japanese Ceramics to the United States	2013年10月	Special lecture sponsored by the program in East Asian Studies, the Department of Art and Art History, and Darell Corti, University of California, Davis	—

106	Shinya Maezaki	【招待】 A Distant View: The Porcelain Sculpture of Sueharu Fukami	2013年10月	Special Lecture sponsored by the Portland Japanese Garden, Portland Art Museum	—
107	徳永留美	Contribution of head movements to gaze shift during visual search in a large visual field	2013年5月	Vision Science Society, 13 th , Florida, USA	Fang, Y., Nakashima, R., Matsumiya K., Kuriki I., Shioiri S.
108	徳永留美	Motion signals in human visual system measured by adaptation effect in psychophysics and fMRI	2013年7月	Asia-Pacific Conference on Vision, Suzhou, China	Xie H., Kuriki I., Matsumiya K., Shioiri S.
109	徳永留美	Object based attention and attention spreading	2013年7月	Asia-Pacific Conference on Vision, Suzhou, China	Shioiri S., Omori N., Kashiwase Y., Matsumiya K., Kuriki I.
110	徳永留美	色運動・輝度運動信号の脳内での相互作用	2014年1月	視覚学会、東京	栗木一郎、謝鴻飛、松宮一道、塩入諭
111	前崎信也	画像データベースから生まれる新たな創作活動について	2013年11年	第19回公開シンポジウム実行委員会編『第19回国際シンポジウム『人文科学とデータベース 活用・継承する「データベース」と「データベース」による新知見』、立命館大学アート・リサーチセンター、京都市	—
112	前崎信也	明治期における竹工芸の輸出について—ハンブルグ工芸美術館所蔵作品を中心に	2013年11月	ジャポニスム学会11回関西例会、京都国立近代美術館	—
113	前崎信也	デジタルアーカイブから見えることば	2013年12月	京都市立芸術大学シンポジウム『富本憲吉のことば』、京都国立近代美術館	—
114	Shinya Maezaki	The Ceramic Art of the Meiji Period and Its Relationship to Japanese Literati Culture	2013年12月	International Association for Japan Studies, the 9th Convention, Waseda University	—
115	Shinya Maezaki	Fostering International Cooperation to Create Digital Archives of Japanese Ceramics and Bamboo Baskets	2014年3月	Museums in the Digital Age: Case Studies in the Digitisation of Japanese Cultural Artefacts デジタル時代の博物館—日本文化財(資源)を題材にして、The British Museum	—
116	Liang Li, Kozaburo Hachimura	An Immersive Environment for a Virtual Cultural Festival	2013年7月	5th International Conference on Virtual, Augmented and Mixed Reality (VAMR 2013), Las Vegas, USA	Woong Choi
117	Liang Li, Chulapong Panichkriangkrai, Kozaburo Hachimura	Ukiyo-e rakkan retrieval system	2013年8月	The 12th International Conference on Document Analysis and Recognition (ICDAR2013), Washington, DC, USA	—
118	Liang Li, Woong Choi, Kozaburo Hachimura, Hiromi Tanaka, Keiji Yano Tanaka	Revival of a traditional Japanese festival: virtual ato-matsuri across time and space	2013年9月	The International Conference on Culture and Computing 2013, Kyoto, Japan	Mana Umeda
119	Liang Li, Kozaburo Hachimura	Recognition of Gait Motion by Using Data Mining	2013年10月	13th International Conference on Control, Automation and Systems (ICCAS), 2013, Gwangju, Korea	Woong Choi, Hiroyuki Sekiguchi
120	Liang Li, Woong Choi, Kozaburo Hachimura, Takanobu Nishiura, and Keiji Yano	Vibration Experience in Virtual Yamahoko Parade	2013年11月	The 9th Joint Workshop on Machine Perception and Robotics (MPR2013), Ritsumeikan University, Kyoto, Japan	—
121	山路正憲	語彙索引作成ツールの開発による役者評判記索引	2014年2月	第3回「知識・芸術・文化情報学研究会」、立命館大学大阪梅田キャンパス、	—

		の効率化		大阪市	
122	山本真紗子	近代京都の着物図案に関する調査活動と今後の課題	2013年7月2日	新拠点セミナー、立命館大学アート・リサーチセンター、京都市	—
123	坂部裕美子	「伝統芸能」の定義の再確認	2013年6月	文化経済学会<日本>年次大会、東京大学、東京都文京区	—
124	坂部裕美子	各種興行における『勝ち上がり』の観察とその効用	2013年9月	2013年度統計関連学会連合大会、大阪大学、大阪府豊中市	—
125	玉井未知留	メタバースを利用した状況学習支援環境モデルの研究	2013年6月	第3回新拠点セミナー、立命館大学アート・リサーチセンター、京都市	—
126	Michiru Tamai, Mitsuyuki Inaba, Koichi Hosoi, Ruck Thawonmas, Masayuki Uemura, and Akinori Nakamura	Situated and Collaborative Learning in 3D Metaverse: A Case Study of Computer-Mediated Cultural Exchange between Japan and Hawaii	2013年9月	The Japanese Association for Digital Humanities, Ritsumeikan University, Kyoto, Japan	—
127	Michiru Tamai, Mitsuyuki Inaba, Koichi Hosoi, Ruck Thawonmas, Masayuki Uemura, and Akinori Nakamura,	Developing Collaborative Serious Game for Japanese Cultural Learning in 3D Metaverse	2014年3月	Digital Humanities Australasia 2014	—
128	Chulapong Panichkriangkrai, Liang Li., and K. Hachimura	Character Segmentation and Retrieval for Learning Support System of Japanese Historical Books	2013年8月	The 2nd International Workshop on Historical Document Imaging and Processing (HIP 2013), Washington, DC, USA	—
129	Chulapong Panichkriangkrai, Liang Li, and Kozaburo Hachimura	Interactive system for character segmentation of woodblock-printed Japanese historical book images	2013年9月	The International Conference on Culture and Computing 2013, Ritsumeikan University, Kyoto, Japan	—
130	Vanessa Tothill	First EAJS Japan Conference	2013年9月	EAJS, Kyoto University, Kyoto, Japan	—
131	李増先	曲水宴に関する総合的研究とその意義	2013年6月	第3回新拠点セミナー、立命館大学アート・リサーチセンター、京都市	—
132	井上学	【口頭発表】 Development of public transportation policies in Kyoto, a city of international tourism	2013年8月	IGU 2013 KYOTO REGIONAL CONFERENCE、国立京都国際会館、京都市	—
133	井上学、矢野桂司、中谷友樹	【口頭発表】 Historical changes in land price formation factors over 100 years in Kyoto, Japan: comparison of the land price distributions in 1910s and 2010s in a GIS environment	2013年8月	IGU 2013 KYOTO REGIONAL CONFERENCE、国立京都国際会館、京都市	Kazuto Aoki, Koji Takeda, Daigo Ito, Manabu Inoue
134	井上学	大船渡市仮設商店街における経営状況と本設の意向	2013年5月	東北地理学会春季学術大会、仙台市戦災復興記念館、仙台市	庄子元、小金澤孝昭

135	井上学	陸前高田市の消費者動向調査	2014年3月	日本地理学会 2014年 春季学術大会、国土館大学、東京	谷川徹、関根良平、花岡和聖
136	井上学	陸前高田市における商業の現状と意向	2014年3月	日本地理学会 2014年 春季学術大会、国土館大学、東京	関根良平
137	大西秀紀	【招待】戦前の都をどり	2013年6月	藝能史研究会 第50回大会、同志社女子大学、京都市	—
138	大西秀紀	音声資料からたどる義太夫節演奏の近代	2013年8月	研究プロジェクト「東アジア古典演劇の「伝統」と「近代」—「伝統の相対化と「文化」の動態把握の試み—」、国際高等研究所、京都府精華町	—
139	大西秀紀	未確認の音声資料発掘の可能性	2013年12月	歌舞伎学会 秋季大会、東京文化財研究所、東京都	—
140	大西秀紀	大阪の声と唄	2014年2月	大阪芸能懇話会 2月例会、難波生涯学習センター、大阪市	—
141	大西秀紀	手打について	2014年3月	咄半分芝居半分の会 3月例会、高槻市民会館、高槻市	—
142	岡本隆明	東寺百合文書のデジタル化事業について	2013年9月	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会 第122回例会、京都府立総合資料館、京都市	—
143	岡本隆明	東寺百合文書のデジタル化及び公開について	2013年12月	アート・ドキュメンテーション学会 関西地区部会 2013年度第2回(通算116回)研究会、京都府立総合資料館、京都市	—
144	小出治都子	中間報告「キッズコスメからみる化粧文化—衛生から嗜好性へ—」	2013年6月	第11回嗜好品文化フォーラム、京都新聞文化ホール	—
145	小出治都子	「化粧する」ことに対する意識変化—1990年代から2000年代の少女向け雑誌からの考察」	2014年2月	公益社団法人日本心理学会よそおい・しぐさ研究会(第16回)、立命館大学	—
146	亀田和子	【招待】 “Implied Stories in The Orchid Pavilion Gathering Folding Screen: Kano Sansetsu and His Cultural Networks”	2013年5月	Passages: Continuity and Change in the Edo Arts, the Hebrew University of Jerusalem	Shalmit Bejarano ほか
147	亀田和子、鈴木桂子	“Transforming Visual Representations of the Spring Festivals in Edo Japan”	2013年3月	Joint ARC-HPU-UHM Research Workshop on Japanese Performing and Visual Arts, Tokioka Room, University of Hawaii at Manoa	—
148	亀田和子	“Copying and Theory in Tokugawa Japan (1615-1868)”	2013年1月	Faculty Scholarship Day, Hawaii Loa Campus, Hawaii Pacific University	Jerome Feldman ほか
149	瀬戸寿一	地理空間情報の共有化をめぐる近年の動向—参加とオープンデータで変わる『GISと社会』	2013年7月	2013年度第3回GIS基礎技術研究会、九州大学伊都キャンパス、福岡市	—
150	Toshikazu Seto	The Possibility of Participatory Community Restoration Based on OpenStreetMap	2013年8月	IGU Regional Geographic Conference UGI 2013, Kyoto International Conference Center, Kyoto, Japan	Furuhashi, T., Yoshida, D. and Seki, H.
151	Toshikazu Seto	The Condition of OpenStreetMap and NeoGeography in Japan	2013年8月	IGU Regional Geographic Conference UGI 2013, Kyoto International Conference Center, Kyoto, Japan	Nishimura, Y., Furuhashi, T. and Seki, H.
152	Toshikazu Seto	Tourism information dissemination by civic collaboration based on OpenData: Case Studies	2013年8月	IGU Regional Geographic Conference UGI 2013, Kyoto International Conference Center, Kyoto, Japan	Seki, H., Furuhashi, T.

		of OpenStreetMap and LocalWiki in Izu Oshima			
153	瀬戸寿一	CKANを使ったデータ提供ポータル構築	2013年11月	FOSS4G2013 Tokyo、東京大学、東京都目黒区	—
154	瀬戸寿一	クラウドソーシングを通じた『クライシス・マッピング』としての災害情報共有	2014年2月	災害を観る9、京都大学、京都市	—
155	瀬戸寿一	地理空間情報のオープンデータ化とその活用可能性—静岡県を事例に—	2014年3月	2014年日本地理学会春季学術大会、国土館大学、東京都世田谷区	杉本直也
156	中村美奈子、八村広三郎	LabanEditor3: Tool for Labanotation Study	2013年8月	ICKL 国際学会、York Univ.、トロント	Worawat Choensawat
157	日比谷孟俊	【招待】吉原と信心 - 吉原における講	2013年7月	実践女子大学 近世文学研究室セミナー、実践女子大学、日野市	—
158	松葉涼子	The “Eight Views” in Edo Period Japan: Japanese Interpretations of Chinese Poems and Images	2013年5月	Text and image in Japanese Books, College Buildings room L67, SOAS, University of London	—
159	松葉涼子	Explication of a Classical Scene in Edo Art: Visual Adaptations of “Toward the East” in Tales of Ise	2013年5月	Passages: Continuity and Change in the Edo Arts, Hebrew University of Jerusalem	—
160	松葉涼子	Image of Intertwined Characters—A Case Study Based on Omori Hikoshichi —	2014年3月	Museums in the Digital Age: Case Studies in the Digitisation of Japanese Cultural Artefacts, The British Museum	—
161	丸茂美恵子	「日本中高古典演劇教育の現況と展望—日本舞踊教育について—」	2013年5月	高麗大学校韓国語文教育研究所第2回国際学術大会、高麗大学校、韓国ソウル市	—
162	丸茂美恵子	“Characteristic Movements of a Virtuoso Nihon Buyo Master -Verification of a Traditional Dance Text (Oral Tradition) by Motion Analysis-”	2013年12月	PNC2013、京都大学、京都市	Toru Ozawa, Yuki Mito, Hiroshi Kawakami, Yukitaka Shinoda, Toshihiro Irie
163	矢野明子	‘Images of Kabuki Actors in 18 th Century Books: Ehon zoku butai ôgi (1778) and actor likenesses in the Kyoto/Osaka region’	2013年5月	JRC Workshop “Text and Image in Japanese Books” at SOAS, University of London	—
164	Monika Bincsik	The Japanese lacquer collection of Madame de Pompadour and its influence on eighteenth-century French furniture design	2013年5月	Asian Lacquer Symposium Buffalo State, The State University of New York, USA	—
165	Monika Bincsik	The Japanese lacquer collection of Benjamin Altman (1840-1913)	2014年3月	Fellow’s Colloquia, The Metropolitan Museum of Art	—
166	Ulrich Heinze	Japan-related teaching and research at UEA and the Centre for Japanese Studies	2013年9月	“Arts in Hospital” Conference, Tsukuba	—
167	Ulrich Heinze	Manga in Japanese Everyday Life	2014年3月,	Hina Matsuri – das japanische Mädchenfest, Museum of Ethnology, Hamburg	—
168	ペレッキア ディエゴ	能界における素人の役割	2014年1月	立命館大学 ARC 特別講座「日本伝統芸能の国際化」	宇高通成

169	ペレッキア ディ エゴ	Dancing history: the ethics of the scholar-practitioner in Japanese Noh theatre	2013年7月	IFTR International Federation for Theatre Research Conference. Institut del Teatre, Barcelona.	—
170	Ellis TINIOS	【招待】 “The development and exploitation of cultural resource databases”	2013年9月	JADH 2013 Meeting. Ritsumeikan University	—
171	Ellis TINIOS	【招待】 “Bibliographic translations in Edo publishing”	2013年5月	The Book in Japan: Past, Present & Future. University of California, Santa Barbara	—
172	Ellis TINIOS, Timothy Clark, Ryoko Matsuba, Alfred Haft	【招待】 Disucussant, Accumulating Pictorial Evidence for Changes in Iconography	2014年3月	Museums in the Digital Age: Case Studies in the Digitisation of Japanese Cultural Artefacts. British Museum.	—

(4). 主催したシンポジウム・研究会等

No.	発表会議名	開催場所	発表年月	来場者数	共催機関名
1	新拠点セミナー 番外編 vol.1	国際平和ミュージアム	2013年4月5日	28名	
2	第1回 新拠点セミナー	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年4月23日	9名	
3	第2回 新拠点セミナー	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年5月7日	18名	
4	第3回 新拠点セミナー	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年6月4日	9名	
5	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第1回	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年6月11日	39名	
6	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第2回	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年6月28日	35名	
7	公開講演会 発掘！伏見人形地下に眠る伝統工芸	朱雀キャンパス	2013年6月	60名	京都市考古資料館、財団法人京都市埋蔵文化財研究所
8	第4回 新拠点セミナー	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年7月2日	16名	
9	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第3回	キャンパスプラザ 京都、京都市	2013年7月25日	27名	
10	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第4回／新拠点セミナー 番外編	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年8月3日	12名	
11	【フィールドワーク】堀川手づくりマイク ロ発電水車プロジェクト	京都市	2013年8月3-10日	100名	京都堀川手づくり水車の会、京の七夕事業
12	夏季風俗画研究会	アート・リサーチセンター 3階 第1、2会議室	2013年8月10-11日	—	
13	International Conference on Culture and Computing 2013	朱雀キャンパス	2013年9月	100名	京都大学
14	JADH2013&DH-JAC2013	衣笠キャンパス	2013年9月	80名	JADH2013 大会実行委員会、東京大学大学院人文社会系研究科 次世代人文学開発センター
15	第5回 新拠点セミナー	アート・リサーチセンター2階	2013年10月8日	9名	

		多目的ルーム			
16	【フィールドワーク】マイクロ発電水車の組み立ておよび実験	福井県若狭町	2013年10月27日	—	エコキッズ関連事業
17	‘Sex Art in Japan’	British Museum	2013年10月	100名程度	SOAS, University of London, Daiwa Anglo-Japanese Foundation, Great Britain Sasakawa Foundation, Sainsbury Institute for the Study of Japanese Arts and Cultures, Japan Foundation Endowment Committee, and Japan Foundation
18	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第5回	立命館東京キャンパス	2013年11月6日	11名	
19	第6回 新拠点セミナー	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年11月12日	11名	
20	展示解説と検討会「金炭窯の技術」	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年11月30日	31名	
21	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第6回	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年11月29日	30名	
22	第19回公開シンポジウム「人文科学とデータベース」	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年11月30日	51名	
23	第7回 新拠点セミナー	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年12月3日	10名	
24	ひな型本研究会	アート・リサーチセンター3階 第2会議室	2013年12月3日	—	
25	【フィールドワーク】マイクロ発電水車の発電デモンストレーション	京北第二小学校	2013年12月9日	—	環境学習
26	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第7回	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2013年12月11日	29名	
27	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第8回	立命館大阪梅田キャンパス、大阪市	2013年12月12日	15名	
28	第8回 新拠点セミナー	アート・リサーチセンター3階 会議室	2014年1月7日	8名	
29	立命館大学アート・リサーチセンター特別講座「日本伝統芸能の国際化ー世界文化としての能楽ー」	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2014年1月8日	61名	
30	ひな型本研究会	アート・リサーチセンター3階 第2会議室	2014年2月7日	—	
31	第3回「知識・芸術・文化情報学研究会」	立命館大阪梅田キャンパス多目的室	2014年2月8日	—	
32	韓国と日本の実験考古学と伝統工芸-甕棺窯と須恵器窯-	朱雀キャンパス	2014年2月23日	20名	窯跡研究会
33	風俗画デジタル研究会	アート・リサーチセンター2階 多目的ルーム	2014年2月23日	—	
34	Museums in the Digital Age: Case Studies in the Digitisation of Japanese Cultural Artefacts	大英博物館	2014年3月	60名	大英博物館、セインズベリー日本藝術研究所

(5). その他研究活動 (報道発表や講演会等)				
No.	氏名	研究業績名	発表場所等	研究期間
1	赤間亮	歌舞伎と浮世絵 一怪談物の表現・皿屋敷の場合一	ひこね市市民プラザ、彦根市民大学講座歴史手習塾「歌舞伎の力」	2013年7月1日～
2	赤間亮	日本の伝統芸能	中之島センタービル、サイバー適塾「グローバル力養成講座」	2013年7月30日～
3	赤間亮	デジタル・アーカイブと"地図"	横浜市立歴史博物館、横浜市立大学コレクション・古地図の世界」研究講座	2013年10月27日～
4	木立雅朗	「京都・大学ミュージアム連携 大学は宝箱! 京の大学ミュージアム連携 出開帳 in 博多」(展示) に出品参加	九州産業大学美術館	2013年10月8日～26日
5	木立雅朗	京焼の技術1「金炭窯」の復原と焼成実験・鳴滝乾山窯跡出土資料の検討から(展示)	立命館大学アトリサーチセンター多目的室	2013年11月11日～22日
6	木立雅朗	「先人たちの底力 知恵泉 スペシャル 信長の城革命～天下統一への知られざる戦略」に出演、情報提供	NHK総合「先人たちの底力 知恵泉」	2013年9月6日放送
7	木立雅朗	「最後の鏡師～古代を現代に伝える若き職人～」に出演、映像提供	TBS「報道の魂」	2013年9月16日放送
8	木立雅朗	乾山「鳴滝窯」破片基に再現、実験で耐久性試す、「産業に役立てたい」	京都新聞夕刊	2013年11月19日
9	木立雅朗	乾山焼復原へ 実態に迫る 京焼振興にもつなげたい	読売新聞夕刊	2014年1月16日
10	木立雅朗	友禅図案 データベース化 立命大	読売新聞夕刊	2014年3月27日
11	細井浩一	全ゲーム保管計画	朝日新聞、夕刊1面	2013年9月21日
12	細井浩一	ファミコン発売から30年	讀賣新聞、文化面	2013年10月7日
13	細井浩一	大学・知の明日を築く	日本経済新聞、大学面	2013年10月31日
14	細井浩一	消えゆくゲームを保存する	文藝春秋、2013年12月号	2013年12月1日
15	細井浩一	地域資源とコンテンツ産業のコラボレーション	滋賀県産業支援プラザクリエイティブセミナー	2014年2月28日
16	細井浩一	春画を見る、艶本を読む(仮想空間展示)	立命館大学 GCOE プログラム「日本文化デジタルヒューマニティーズ」 SecondLife SIM	2014年3月～
17	徐剛	関西 Made、第9部 産学連携 VB 走る③、立命館人脈、ロボの目育む	日本経済新聞、43面	2013年11月14日
18	Gang Xu	【招待講演】3D Vision: Technology and Applications	NEC Research China	2013年8月
19	田中弘美、脇田航	振動、音... 祇園祭を疑似体験 立命大研究、最新デジタル駆使	京都新聞	2013年5月12日
20	田中弘美、脇田航	ニュース610 京いちにち▽祇園祭をバーチャルに再現	NHK 京都放送局	2013年5月12～13日
21	田中弘美、脇田航	おうみ発610 祇園祭のバーチャル体験	NHK 大津放送局	2013年5月12～13日
22	田中弘美、脇田航	文部科学省 平成22～24年度科学技術試験研究委託事業「デジタル・ミュージアムの展開に向けた実証実験システムの研究開発」複合現実型デジタル・ミュージアム 成果報告会、	立命館大学びわこくさつキャンパス、草津市	2013年5月12～13日
23	田中弘美、脇田航	祇園祭を疑似体験 研究披露	NHK 関西 (2府4県)	2013年5月13日
24	田中弘美、脇田航	ニュース610 京いちにち▽京これ! 初おひろめへ! 乗って触れる祇園祭	NHK 京都放送局	2013年6月19日

25	田中弘美、 脇田航	ぐるっと関西 おひるまえ▽京都・ 初おひろめへ！乗って触れる祇園祭	NHK 関西 (2府4県)	2013年6月20日
26	田中弘美、 脇田航	仮想世界で鉾に「乗る」立命大で 祇園祭デジタル展	京都新聞	2013年7月13日
27	田中弘美、 脇田航	山鉾 3Dで体験 立命館大に11 種の装置	読売新聞	2013年7月13日
28	田中弘美、 脇田航	祇園祭を疑似体験 立命館大、18日 まで	産経新聞	2013年7月13日
29	田中弘美、 脇田航	文科省 平成22～24年度科学技術 試験研究委託事業「デジタル・ミュ ージアムの展開に向けた実証実験シ ステムの研究開発」複合現実型デジ タル・ミュージアム 成果一般公開	立命館大学朱雀キャンパス、京都府	2013年7月13～18日
30	田中弘美、 脇田航	バイラテラル制御による手指操作解 析に基づく触覚パラメータの抽出	第18回 日本バーチャルリアリティ学会大会、技 術展示、うめきた・グランフロント大阪 ナレ ジキャピタル、大阪市	2013年9月18～20日
31	八村広三郎	私と SIG-CH	情報処理学会、第100回人文科学とコンピュータ 研究会、国立民族学博物館、吹田市	2013年10月12日
32	八村広三郎	無形文化財のデジタル・アーカイブ ー舞踊から祇園祭までー	大阪・京都文化講座、立命館大阪梅田オフィス	2013年12月2日
33	鈴木桂子	在外日本美術コレクションとイメ ージデータベース	『ARC Newsletter』No.2, pp. 4-6	2013年12月
34	大窪健之	妙心寺防火・地域と一体	読売新聞 夕刊	2013年5月9日
35	大窪健之	歴史・文化を活かした防災まちづく り	日刊建設工業新聞大阪支社新年特集号 2014 (6 面)	2014年1月7日
36	大窪健之	【講演】持続可能性と歴史防災まち づくり (建造物保護のための防災と 環境保全)	文化財建造物主任技術者講習会、文化庁、京都市 伝統木造保存技術研修センター	2013年8月27日
37	大窪健之	【講演】 For Protection of Cultural Heritages and Urban Areas from Earthquake Triggered Fire	JICA2013 プログラム「歴史都市の保全・防災と 文化観光への活用」、立命館大学 BKC	2013年9月2日
38	大窪健之	【招待講演】歴史に学ぶ減災の知恵 ～伝統を活かした防災まちづくりへ 向けて～	災害に強いまちづくり講座Ⅱ・災害から学ぶ、京 都市防災協会、京都市市民防災センター	2013年9月28日
39	大窪健之	【招待講演】歴史に学ぶ減災の知恵 ～伝統を活かした防災まちづくり～	「土地月間」不動産鑑定講演会、愛知県不動産鑑 定士協会、名古屋銀行協会	2013年10月29日
40	大窪健之	防災特番 湖南4市長放談～地域防 災を考える～	えふえむ草津、ラジオ番組出演 (アドバイザー)	2014年1月17日
41	大窪健之	【コラム】情報入手手段を確立して、 災害を生き抜く	広報くさつ、No.1104, p.4	2014年3月1日
42	Takeyuki Okubo	【招待講演】 The International Academic Symposium for the Safety Management of Cultural Heritage at Risk.	韓国文化財研究所、ソウル、韓国	2013年9月11日
43	Takeyuki Okubo	【招待講演】 International Conference on Cultural Heritage and Disaster Risk Reduction, SEAMEO SPAFA	Japan Foundatio, Bangkok, Thailand	2013年11月19日
44	Takeyuki Okubo	地域国際研修・講義(3)及び演習(1) 担当: Training Course on Disaster Risk Management of Cultural Heritage organized	GIDM in cooperation with Rits-DMUCH, the Gujarat Institute of Disaster Management, Gandhinagar, India	2014年2月17～21日
45	鐘ヶ江秀彦	Staff Enhancement Program Professional Human Resources Development Project (PHRDP) III National Development Planning Agency (Bappenas), Indonesia 2013	地域情報研究センター紀要「創地共望」第3号、 pp.101～111	2014年3月
46	中谷友樹	【招待講演】 地理的環境と健康	2013年公衆衛生セミナー日本における健康の社 会決定要因	2013年7月

47	湯浅俊彦	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第1回「対談：デジタル環境下の図書館—デジタル・ヒューマニティーズと日本文化研究」	立命館大学アート・リサーチセンター、京都市	2013年6月11日
48	湯浅俊彦	様々な運営体制における図書館司書の役割	平成25年度文部科学省図書館司書専門講座、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	2013年6月20日
49	湯浅俊彦	出版メディアの変容—大学における電子学術出版の利用を考える	勁版会講演会、新大阪丸ビル本館	2013年7月19日
50	湯浅俊彦	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第3回「学術電子出版ビジネスと図書館—『活字が消えた日』から20年」	キャンパスプラザ京都、京都市	2013年7月25日
51	湯浅俊彦	公立図書館の機能と指定管理者制度	PHP 地域経営塾 地方議員のための政策力アップ講座、PHP 研究所東京本部	2013年8月8日
52	湯浅俊彦	立命館大学テーマリサーチ型セミナーにおける電子学術書の利活用	電子学術書共同利用実証実験プロジェクト・夏期セミナー講演、DNP 創発の杜箱根芦ノ湖山荘	2013年9月18日
53	湯浅俊彦	”武雄図書館”を検証する—ニュースとなった〈武雄〉から〈公共図書館界〉が見えてくる（コーディネーター）	第15回図書館総合展フォーラム、パシフィコ横浜	2013年10月30日
54	湯浅俊彦	本格化する図書館への電子書籍配信サービス（コーディネーター）	第15回図書館総合展フォーラム、パシフィコ横浜	2013年10月31日
55	湯浅俊彦	出版市場としての図書館、読書基盤としての図書館—出版界と図書館界の本音がぶつかるフォーラム（コーディネーター）	第15回図書館総合展フォーラム、パシフィコ横浜	2013年10月31日
56	湯浅俊彦	大学図書館におけるディスカバリーサービスと日本語コンテンツの課題	2013年度 私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会第2回研究会、佛教大学	2013年11月7日
57	湯浅俊彦	大学教育における電子学術書の利活用—日本語コンテンツを中心に	日本ベンクラブ・追手門学院共催セミナー「『いよいよよまらる電子出版時代—著作権と書誌データベースの視点から』、追手門学院大阪城スクエア	2013年11月9日
58	湯浅俊彦	立命館大学大学院文学研究科行動文化情報学専攻・文化情報学専修設置準備企画連続セミナー第8回「文化資源としてのデジタルアーカイブ」	立命館大阪梅田キャンパス、大阪市	2013年12月12日
59	湯浅俊彦	紙の本か？電子出版か？湯浅俊彦 vs 福島聡—トークバトル	ジュンク堂書店トークバトル、ジュンク堂書店難波店	2014年2月21日
60	湯浅俊彦	デジタル環境下における出版ビジネスと図書館	全国学校図書館協議会講演会、学校図書館センター	2014年3月7日
61	湯浅俊彦	立命館大学文学部「湯浅ゼミ」における電子学術書の利活用	8 大学電子学術書共同利用実証実験シンポジウム、慶應義塾大学三田キャンパス	2014年3月20日
62	彬子女王	【講演】心游舎—日本文化を未来に伝えるために—	永職会第100回例会、エクシブ京都八瀬離宮、京都市	2013年4月
63	彬子女王	【講演】日本文化を未来に伝えるために	国際ソロプチミスト大阪—中央10周年記念講演会、堂島ホテル、大阪市	2013年7月
64	彬子女王	【特別講義】日本の神社ができること—心游舎の試み—	皇學館大学、伊勢市	2013年7月
65	彬子女王	【講演】Japanese Culture for Children—Challenges of Shinyusha—	リー・クアンユー公共政策大学院、シンガポール	2013年7月
66	彬子女王	【講演】遷宮のこころ—感謝の気持ちを未来へ	伊勢神宮式年遷宮フォーラム—未来を紡ぐ—、産経新聞主催六本木ヒルズ、東京都港区	2013年11月
67	彬子女王	【講演】次世代に託す日本文化	学堂会11月講演会、日本財団ビル、東京都港区	2013年11月
68	彬子女王	【講演】心游舎—日本文化を未来に伝えるために—	尚友倶楽部11月例会、尚友会館、東京都千代田区	2013年11月
69	彬子女王	【特別講演】今こそ伝えたい日本のこころ	大阪青山短期大学、箕面市	2013年11月

70	彬子女王	【講演】心游舎—日本文化を未来に伝えるために—	タイホウグループ、AJU 自立の家後援会主催特別講演会、昭和田役所、名古屋市	2014年2月
71	彬子女王	【講演】日本文化を未来に伝えるために—心游舎の試み—	皇宮警察本部講演会、皇宮警察本部、東京都千代田区	2014年2月
72	川嶋将生	【講演】応仁・文明の乱と美意識の転換	京都市生涯学習総合センター、京都市	2013年9月13日
73	金田章裕	【招待講演】国際日本研究の意義と人間文化研究機構の活動	第4回日本研究年次大会、台湾大学	2013年11月
74	金田章裕	ソフィア 京都新聞文化会議 —海外の資料保存に理解を—	京都新聞、7面	2014年1月17日
75	Akihiro Kinda	Activities of NIHU and International Japanese Studies Project	Japanese Art Collections in the UK as our Shared Heritage, The Japan Foundation, London	2013年11月27日
76	石上阿希	新聞記事「春画 アートなのに…国内巡回展は難航」	東京新聞、朝刊1面	2013年5月19日
77	石上阿希	新聞記事「春画展タブーなぜ 研究会が発足、検証」	東京新聞、夕刊7面	2013年8月12日
78	石上阿希	新聞記事「識者評論」	静岡新聞、夕刊8面（他、各地方新聞）	2013年11月29日
79	石上阿希	新聞記事「日英浮世絵往来（上）」	朝日新聞、夕刊3面	2013年12月4日
80	石上阿希	新聞記事「大規模春画展 遠い「故郷」	朝日新聞、朝刊22面	2013年12月11日
81	石上阿希	書評「大久保純一著『浮世絵出版論』	週刊読書人、2994号	2013年6月
82	石上阿希	「女性目線の春画講義」	学習研究社、『江戸の春画を知りたい。』pp.42-45	2013年10月
83	石上阿希	「日本人が知らない春画の魅力とは？」	リンククラブ、『リンククラブ Newsletter』182号、pp.2-5	2013年10月
84	石上阿希	「春画を展示すること」	笠間書院、『レポート笠間』55号、pp.13-19	2013年11月
85	石上阿希	「原点はデータベース化、京都から春画を発信する」	新潮社、『芸術新潮』12月号、pp.70-73	2013年11月
86	石上阿希	「大英博物館特別展「Shunga: sex and pleasure in Japanese art (春画—日本美術における性とたのしみ)」開催と国際シンポジウムの報告」	国際浮世絵学会、『浮世絵芸術』167号、pp.82-86	2014年1月
87	石上阿希	書評「大久保純一著『浮世絵出版論』	国際浮世絵学会、『浮世絵芸術』167号、p.67	2014年1月
88	金子貴昭	関西アート・ドキュメンテーション通信 No.77	アート・ドキュメンテーション学会、『アート・ドキュメンテーション通信』98号、pp.26~28	2013年8月
89	金子貴昭	関西アート・ドキュメンテーション通信 No.78	アート・ドキュメンテーション学会、『アート・ドキュメンテーション通信』99号、p.12	2013年10月
90	金子貴昭	関西アート・ドキュメンテーション通信 No.79	アート・ドキュメンテーション学会、『アート・ドキュメンテーション通信』100号 pp.29~31	2014年1月
91	加茂瑞徳	【講演会】涼を愉しむ—着物や絵画に表現される夏	神戸ファッション美術館	2013年7月
92	加茂瑞徳	株式会社キョーテック所蔵型紙の解説	http://www.arc.ritsumei.ac.jp/lib/GCOE/isekata/	2013年7月～
93	加茂瑞徳	【企画協力】「涼をよぶロマンキモノ展—夏の愉しみ」	神戸ファッション美術館、神戸市	2013年7月～9月
94	加茂瑞徳	浮世絵に描かれた夏着物	『涼をよぶロマンキモノ展—夏の愉しみ』展図録 pp.6-7	2013年7月
95	加茂瑞徳	浮世絵に描かれる装い	誠文堂新光社、『文様の格付け、意味、時代背景、由来がわかる 着物の文様とその見方』p.153	2013年10月
96	加茂瑞徳	歌舞伎の衣裳	誠文堂新光社、『文様の格付け、意味、時代背景、由来がわかる 着物の文様とその見方』p.229	2013年10月
97	加茂瑞徳	立命館大学型紙データベース	2014年5月に一部公開予定	2013年4月～2014年3月
98	徳永留美	第1回日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点セミナー「物体表面	立命館大学	2013年4月

		の色恒常性について」		
99	徳永留美	第3回ライスボールセミナー「照明色の変化と物体表面の色知覚について」	立命館大学	2013年5月
100	徳永留美	照明学会誌年次報告 6.4 視覚情報	照明学会誌、Vol.97、pp.540-542	2013年8月
101	前崎信也	日本の伝統工芸をとりまく現状について	一般財団法人京都陶磁器協会懇親会	2014年3月
102	前崎信也	より白く、より硬く、より鮮やかな色を一中国と日本と陶磁器の歴史—	九谷焼講演会、石川県加賀市実性院	2013年11月
103	前崎信也	『松林麤之助 九州地方陶業見学記』を翻刻	西日本新聞	2013年11月
104	山本真紗子	展覧会企画： 「涼をよぶロマンキモノ展—夏の愉しみ—」および関連講演会の企画・実施	神戸ファッション美術館	2013年7月18日～9月24日
105	山本真紗子	パネル展示「舞妓の美—花街をささえる匠の技—」および関連ワークショップの企画・実施	京都府庁旧本館	2014年2月17日～28日 (WS開催 2月20日)
106	李増先	書評『デジタル人文学』	勉成出版、『DHjp』第1号、p.91	2013年2月
107	井上学	かしこく利用 宇治の公共交通	『地図中心』492号 pp.20～21	2013年9月
108	岩切友里子	立命館土曜講座 3079回 「浮世絵を読む 武者絵を読む」	立命館大学 末川記念会館講義室	2013年12月7日
109	大西秀紀	【招待】 ニッター長時間レコードの再生	第8回無形文化遺産部公開学術講座、『ニッター長時間レコード 昭和初期上方落語の口演記録』—東京文化財研究所無形文化遺産部所蔵記録をめぐって—、東京文化財研究所	2014年10月6日
110	大西秀紀	【招待】 義太夫節 SP レコードについて	国立文楽劇場主催「義太夫節SPレコードを聴く会」、国立文楽劇場	2015年1月29日
111	亀田和子	【招待】 古文書購読ワークショップとレクチャー 「玄奘三蔵絵を読む」	テルアビブ大学、イスラエル	2014年3月
112	亀田和子	Journey to India: Reading Image and Text of The Picture Scrolls of Xuanzang Sanzang	イスラエル日本学会	
113	亀田和子	Literati Irony: Copying and Theory in Tokugawa Japan (1615-1868)	ヘブライ大学、エルサレム校、イスラエル	2014年3月
114	瀬戸寿一	参加型GISと社会—地理的知識の共有化とその展開—	駒澤大学文学部地理学科 2013年度第1回講演会、駒澤大学	2013年6月19日
115	瀬戸寿一	住民参加を想定した Web マッピングシステム技術	国土交通大学校・先端地理空間情報技術研修、国土交通大学校、小平市	2013年9月12日
116	瀬戸寿一	自治体におけるオープンデータの意義と役割—Government2.0・市民参画によるまちづくりのこれから	茨城県オープンデータセミナー、茨城県庁	2013年9月14日
117	日比谷孟俊	【招待】 浮世絵から見た江戸新吉原 江戸町一丁目和泉屋の歴史	慶應義塾大学理工学部 19期機械工学科同期会講演会	2013年4月
118	日比谷孟俊	【招待】 理系が調べた先祖のビジネス： 吉原 “和泉屋”	慶應義塾大学理工学部同窓会記念講演会	2013年10月20日
119	丸茂美恵子	にっぽんの芸能 ゲスト解説	NHKE テレ、計3回出演 (再放送3回出演)	2013年4月、9月、11月
120	丸茂美恵子	国立劇場主催公演演目解説「踊り、旅は道づれ」	国立劇場大劇場	2013年5月
121	丸茂美恵子	NHK 古典芸能鑑賞会演目解説「京舞 お七」	NHK ホール	2013年10月
122	丸茂美恵子	ニューズレター『いま、伝統が輝きはじめてきたような…、予感がします！』(特集・この時代におけるダンスのチカラ)	舞踊学会 HP	2013年11月

123	丸茂美恵子	書評「岡田万里子『京舞井上流の誕生』」	『舞踊学』第36号	2014年3月
124	矢野明子	【招待】‘An introduction to Shunga: Sex and Pleasure in Japanese Art’	Goodenough College, London	2013年11月
125	矢野明子	インタビュー：大英博物館「春画」展がスゴイ！	『芸術新潮』2013年12月号掲載	2013年10月
126	矢野明子	インタビュー：大英博物館へ春画を見に行く	『目の眼』449号（2014年2月号）掲載	2013年11月
127	ペレッキア ディエゴ	能の中核をなす「素人」：新しい時代の挑戦	国際交流基金「をちこち」Magazine	
128	Ulrich Heinze	【講義】Clashing with Clint Eastwood: Ishihara Shintarō's kamikaze film ore (2006)	Sainsbury Institute for the Study of Japanese Arts and Cultures Centre, Thursday Lecture 142	15 August 2013
129	Ellis TINIOS	【講演】Hokusai and Book Illustration (5-day course)	Rare Book School at the Freer-Sackler Galleries, Washington, D.C. U.S.A.	2013年10月28日～11月1日
130	Ellis TINIOS	【講演】“Shunga in a comparative context” (Lecture)	Fitzwilliam Museum, Cambridge University	2013年11月6日

(6). 受賞学術賞

No.	氏名	授与機関名	受賞名	タイトル	受賞年月
1	Akira Maeda	Dublin Core Metadata Initiative	Best Project Report Award, The 13th International Conference on Dublin Core and Metadata Applications (DC-2013) (共著)	Linked Data Driven Dynamic Web Services for Providing Multilingual Access to Diverse Japanese Humanities Databases	2013年9月
2	Akira Maeda	International Association of Engineers	Best Student Paper Award of The 2013 IAENG International Conference on Internet and Multimedia Technologies 2013 (ICIMT'13) (共著)	Music Retrieval Using Onomatopoeic Query	2013年11月
3	Akira Maeda	International Association of Engineers	Certificate of Merit (Student) for The 2013 IAENG International Conference on Internet and Multimedia Technologies 2013 (ICIMT'13) (共著)	Extraction of Comparative Sentences and their Components from BBS Messages	2013年11月
4	Akira Maeda	Pacific Neighborhood Consortium	Best Poster Award Bronze Prize, PNC/ECAI & Jinmoncom (IPSJ SIG-CH) Joint Meetings 2013 (共著)	複数の人文系研究者による史料注釈を可能とする Web システムの試作—『東大寺要録』を用いて—	2013年12月
5	BATJARGAL Biligsaikhan	The 13th International Conference on Dublin Core and Metadata Applications (DC-2013)	The Best Project Report Award	Linked Data Driven Dynamic Web Services for Providing Multilingual Access to Diverse Japanese Humanities Databases	2013年9月
6	Liang Li, Woong Choi, Mana Umeda, Kozaburo Hachimura,	International Conference on Culture and Computing 2013	Best Paper Award of the Digital Humanities Special Track	Revival of a traditional Japanese festival: virtual ato-matsuri across time and space	2013年9月

	Hiromi Tanaka, Keiji Yano				
7	Ruck Thawonmas	IEEE GCCE 2013	Outstanding Student Paper Award 受賞	Potential Flows for Controlling Scout Units in StarCraft	2013年10月
8	濱田裕司	神戸ビエンナーレ組織委員会	神戸ビエンナーレ 2013 アート イン コンテナ国際展 準大賞	「interweave.no2」	2013年9月29日
9	濱田裕司	グランシップ / 公益財団法人静岡県文化財団	グランシップ アートコンペ 2014 グランシップ賞	「interweave.no5」	2013年12月15日
10	ペレッキア ディエゴ	IFTR International Federation for Theatre Research	New Scholars' Prize	エズラ・パウンドにおける能楽の受容	2013年7月

(7). 科学研究費助成事業

No.	氏名	研究課題	研究種目	開始年月	終了年月	役割
1	赤間亮	デジタル環境下における版本書誌記述法の標準化	基盤研究(C)	2011年	2014年3月	代表
2	赤間亮	在欧州絵入版本・浮世絵のカタログ化	基盤研究(B)	2012年	2017年3月	代表
3	徐剛	球技の実時間3次元計測によるトレーニングとゲーム分析に関する研究開発	基盤研究(C)	2011年4月	2014年3月	代表
4	八村広三郎	舞踊・演劇・祭礼等における複数人物による身体動作の記録・解析・表現	基盤研究(B)	2010年4月	2014年3月	代表
5	鐘ヶ江秀彦	逆都市化における頑強性を高めるコンパクトシティ政策シュミレーションに関する研究	基盤研究(B)	2011年4月	2014年3月	代表
6	前田亮	多言語デジタルアーカイブの統合検索に関する研究	基盤研究(C)	2012年4月	2016年3月	代表
7	矢野健一	新しい土器編年に基づく水田稲作普及の実態	基盤研究(C)	2010年	2014年3月	代表
8	Ruck Thawonmas	メタバースにおける移動分析・行動分析・体験集約による体験学習支援	基盤研究(C)	2011年4月	2014年3月	代表
9	河角龍典	ジオアーケオロジーと地理情報システムによる水辺の都市の古環境復原と災害史構築	基盤研究(C)	2013年4月	2016年3月	代表
10	長谷川恭子	点群を基にしたメッシュフリー解析技術と融合可視化技術の統合に関する研究	若手研究(B)	2013年4月	2016年3月	代表
11	脇田航	バイラテラル制御による手技工程解析に基づく時系列触覚パラメータの抽出	基盤研究(C)	2013年4月	2016年3月	代表
12	金子貴昭	板木を核とした出版記録の再読解と出版記録データベースの構築	若手研究(B)	2013年4月	2016年3月	代表
13	斎藤進也	「キューブ」による資料空間の可視化とその社会的応用に関する研究	若手研究(B)	2012年4月	2014年3月	代表
14	徳永留美	空間の明るさと影の知覚に基づいた明度知覚モデルの構築	若手研究(B)	2013年4月	2016年3月	代表
15	徳永留美	視覚特徴要素信号の脳内でのフローに関する研究	基盤研究(B)	2013年4月	2014年3月	分担
16	李亮	浮世絵デジタルアーカイブ・検索システムのための研究	若手研究(B)	2012年4月	2014年3月	代表
17	山本真紗子	近代美術史における京阪神の百貨店美術部の活動の位置付とその役割	特別研究員奨励費	2013年4月	2016年3月	代表
18	坂部裕美子	番付の統計解析結果を用いた相撲界の歴史的構造変遷の究明	基盤研究(C)	2011年4月	2014年3月	代表
19	李増先	和漢曲水宴に関する総合的研究	特別研究員奨励費	2013年4月	2015年3月	代表
20	井上学	超高齢社会に向けた大都市圏縁辺地域のモビリティ満足度に関する地理学的研究	基盤研究(C)	2012年4月	2015年3月	分担

21	大西秀紀	東洋蓄音器(オリエントレコード)の社史調査とディスコグラフィの作成	基盤研究(C)	2012年4月	2015年3月	代表
22	佐古愛己	GISを活用した中世成立期京都と貴族社会の研究ー都市災害・造営・政治経済の関係性	若手研究(B)	2010年4月	2014年3月	代表
23	瀬戸寿一	ボランティア地理情報の特性評価と共有手法に関する研究	若手研究(B)	2013年4月	2016年3月	代表
24	中村美奈子	身体運動教育のための舞踊記譜法ラバノーターションのXMLエディタ開発	基盤研究(C)	2011年4月	2014年3月	代表
25	松葉涼子	近世歌舞伎の演劇空間ー歌舞伎図像と音楽、空間表現との比較分析を手がかりとしてー	特別研究員奨励費	2011年4月	2013年12月	代表
26	丸茂美恵子	「日本舞踊を中心とした身体重心の可視化及び教育支援システムの開発と検証」	基盤研究(B)	2011年4月	2014年3月	代表

(8). 競争的資金等(科研費を除く)

No.	氏名	研究課題	資金制度・研究費名	採択年月	終了年月	役割
1	赤間亮	芸術・文化分野の資料デジタル化を軸とした研究資源共有化研究	文部科学省・私立大学戦略的研究基盤形成支援事業	2009年	2014年3月	代表
2	河角龍典	戦後那覇の都市化と地名の生成に関する地理学的研究	国土地理協会、学術研究助成	2013年10月	2013年9月	分担
3	前崎信也	『大正時代の工芸教育ー京都市陶磁器試験場附属伝習所の記録』の出版	一般財団法人京都陶磁器協会 出版助成金	2013年5月	2014年3月	代表
4	日比谷孟俊	浮世絵から見た江戸古曲の研究 ・吉原出身の山彦文次郎、のちの菅野序遊の活動について・	太田記念浮世絵美術館 浮世絵研究助成	2013年4月	2014年3月	代表

(9). 知的財産権

No.	氏名	名称	出願人区分	発明人区分	出願番号	公開番号	登録(特許)番号	国
1	大窪健之	消火栓装置		共同発明者	2013-082805			日本
2	大窪健之	延焼防止用散水ノズル及びこれを用いた街路壁面用散水システム		共同発明者	2013-102662			日本
3	大窪健之	地域防災情報システム		共同発明者	2014-005200			日本
4	大窪健之	地域防災情報システム・警報システム		共同発明者	2014-005324			日本

以上。